

2022(令和4)年の光化学スモッグの発生状況

はじめに

都は、大気汚染防止法第23条及び都民の健康と安全を確保する環境に関する条例第146条から第148条までの規定により、光化学オキシダントによる大気の汚染が人の健康に影響を及ぼすおそれがある事態が発生したときは、その事態を一般に周知するとともに、ばい煙を排出する者に対しその排出量の減少措置を勧告し、自動車等を使用する者に対し自動車の運行の制限について協力を求めるなど大気汚染緊急時の措置を実施しています。

都では、光化学スモッグによる被害の防止を図るため、オキシダントに係る緊急時における知事の措置及びその他関連する必要な事項を「東京都大気汚染緊急時対策実施要綱（オキシダント）」に定め、オキシダント濃度が緊急時の発令基準以上となった場合、光化学スモッグ注意報等を発令しています。

この報告書は、2022年4月から同年10月までにおける光化学スモッグの発生状況を取りまとめたものです。

2023年1月

東京都環境局環境改善部

目 次

I	光化学スモッグの発生状況	
1	発令状況の概要	1
(1)	光化学スモッグ緊急時発令体制	1
(2)	光化学スモッグの発令状況の概要	2
2	光化学スモッグの発令状況	3
(1)	光化学スモッグ注意報	3
(2)	光化学スモッグ学校情報	5
(3)	光化学スモッグ予報・警報	5
3	光化学スモッグによると思われる被害届出状況	6
4	気象概況及び注意報発令日の気象状況	6
(1)	気象概況	6
(2)	注意報発令日の気象状況	8
(3)	オキシダント濃度の最高値、最高気温	15
II	緊急時の対応	
1	光化学スモッグ常時監視体制	16
(1)	大気汚染常時測定局	16
(2)	情報交換	16
2	緊急時の措置と連絡体制	17
3	都民への情報の周知	17
(1)	テレホンサービスによる情報の提供	17
(2)	区市町村からの情報提供	17
(3)	インターネットによる情報提供	17
	・大気汚染緊急時（オキシダント）の基準及び措置一覧表	18
	・光化学スモッグの影響によると思われる被害発生時の対応	19
	（参考）光化学スモッグについて	20
	参考資料	
1	2022年の状況	
(1)	2022年光化学スモッグ緊急時措置等明細	25
(2)	オキシダント濃度0.12ppm以上の測定局別・日別時間数	28
(3)	各月の気象概況	29
2	年別推移	
(1)	注意報・学校情報の発令日数及び被害状況	30
(2)	予報の月別発令日数	31
(3)	注意報（警報）の月別発令日数	32
(4)	注意報の地域別・月別発令日数	33
(5)	警報の発令状況	33
(6)	学校情報の月別提供日数	34

(7) 学校情報の地域別・月別提供日数	35
(8) 光化学スモッグ注意報の連続発令期間	36
(9) オキシダント最高濃度の経年変化	37
(10) オキシダント濃度0.12ppm以上の測定点別延べ時間数	38
(11) 光化学スモッグによると思われる被害届出数（年別・発令地域別）	39
(12) 光化学スモッグによると思われる被害届出状況	40
(13) 東京都及び近県における光化学スモッグ発令状況及び被害状況	41
3 東京都大気汚染緊急時対策実施要綱（オキシダント）等	42
(1) 東京都大気汚染緊急時対策実施要綱（オキシダント）	42
(2) 光化学スモッグ緊急時対策実施要綱改正経緯	52

I 光化学スモッグの発生状況

東京都では、大気汚染防止法及び条例に基づき、1972年に「東京都大気汚染緊急時対策実施要綱（オキシダント）」を定め、光化学スモッグ注意報の発令などの大気汚染緊急時対策を実施している。2022年4月から同年10月までにおける光化学スモッグの発生状況は次のとおりである。

1 発令状況の概要

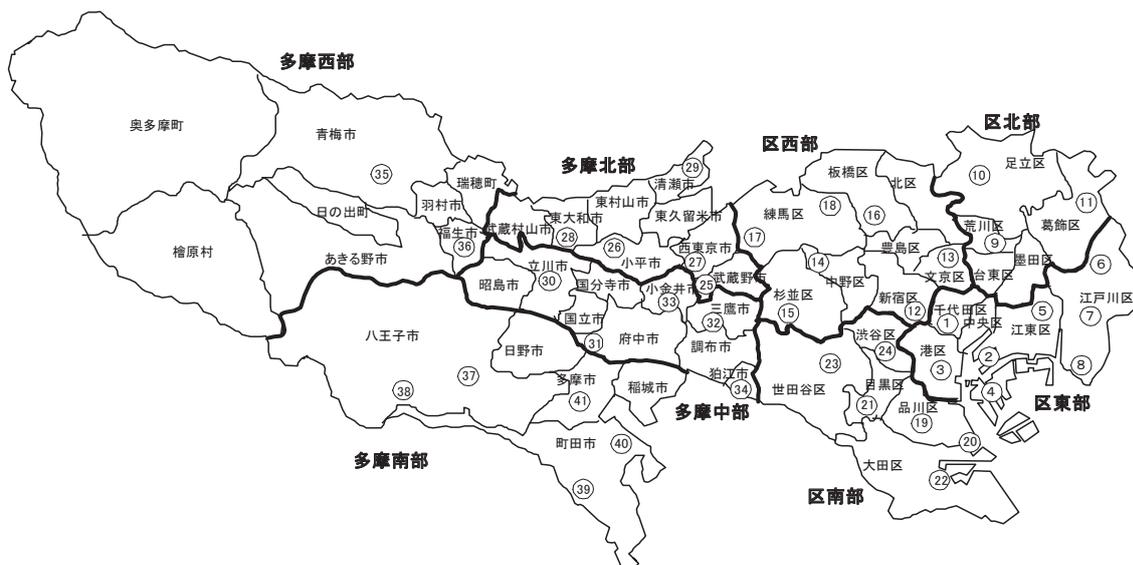
(1) 光化学スモッグ緊急時発令体制

都内を8地域に分けて、光化学スモッグが発生しやすい4月から10月までの間、基準測定点におけるオキシダント濃度が緊急時の発令基準以上になった場合には、光化学スモッグ注意報等を発令している。

表 1-1 発令基準及び発令地域（図 1-1 参照）

発令基準	学校情報：オキシダント濃度が0.10ppm以上で継続するとき。 予報：注意報以上の状態が予想されるとき。 注意報：オキシダント濃度が0.12ppm以上で継続するとき。 警報：オキシダント濃度が0.24ppm以上で継続するとき。
発令地域	区部：区東部・区北部・区西部・区南部の4地域 多摩部：多摩北部・多摩中部・多摩西部・多摩南部の4地域 合計 8地域
基準測定点	区部24測定点、多摩部17測定点の計41測定点

図 1-1 オキシダントの発令地域及び基準測定点



地域	区東部	区北部	区西部	区南部
基準測定点	① 千代田区神田司町	⑨ 荒川区南千住	⑫ 国設東京新宿	⑲ 品川区豊町
	② 中央区晴海	⑩ 足立区西新井	⑬ 文京区本駒込	⑳ 品川区八潮
	③ 港区高輪	⑪ 葛飾区鎌倉	⑭ 中野区若宮	㉑ 目黒区碑文谷
	④ 港区台場		⑮ 杉並区久我山	㉒ 大田区東糀谷
	⑤ 江東区大島		⑯ 板橋区本町	㉓ 世田谷区世田谷
	⑥ 江戸川区鹿骨		⑰ 練馬区石神井町	㉔ 渋谷区宇田川町
	⑦ 江戸川区春江町		⑱ 練馬区北町	
	⑧ 江戸川区南葛西			
地域	多摩北部	多摩中部	多摩西部	多摩南部
基準測定点	⑲ 武蔵野市関前	⑳ 立川市泉町	㉕ 青梅市東青梅	㉗ 八王子市片倉町
	㉑ 小平市小川町	㉒ 府中市四谷	㉖ 福生市本町	㉘ 八王子市館町
	㉓ 西東京市南町	㉔ 調布市深大寺南町		㉙ 町田市金森
	㉕ 東大和市奈良橋	㉖ 小金井市本町		㉚ 町田市能ヶ谷
	㉗ 清瀬市上清戸	㉘ 狛江市中和泉		㉛ 多摩市愛宕

(2) 光化学スモッグの発令状況の概要

今年の夏は、関東地方は高気圧に覆われて晴れた日が多かったが、低気圧や、台風の接近又は上陸の影響で大雨の日もあった。6月の末から7月の初めにかけては猛暑日が続 き、6月30日から7月2日にかけては3日間連続で光化学スモッグ注意報を発令した。その後の発令は8月3日と同月15日のみであった。発令日数は過去10年の平均より少なく、昨 年より1日多い7日の発令となった。

予報の発令日数は2日で警報の発令はなく、学校情報の提供日数は17日であった。

光化学スモッグによる被害届はなかった。

表 1 - 2 今年の発令状況

種類	年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	計	最高濃度
	予 報	2022年	0	0	1	1	0	0	0	2
過去10年の平均		0.0	0.3	0.3	2.0	1.5	0.0	0.0	4.1	
注意報	2022年	0	0	3	2	2	0	0	7	0.192ppm
	過去10年の平均	0.0	0.6	0.5	4.0	2.9	0.2	0.1	8.3	
学 校 情 報	2022年	1	1	4	6	5	0	0	17	
	過去10年の平均	0.4	2.4	3.0	7.4	5.4	1.0	0.2	19.8	

表 1 - 3 光化学スモッグ予報・注意報の地域別発令状況

月 日	曜	種類	延べ 日数	区東部	区北部	区西部	区南部	多摩 北部	多摩 中部	多摩 西部	多摩 南部
6月 27日	月	予報	-								
		注意報	1			●					
6月 28日	火	予報	-								
		注意報	2			●		●			
6月 29日	水	予報	1			●	●	●	●		●
		注意報	-								
6月 30日	木	予報	-								
		注意報	3	●	●	●	●	●	●	●	●
7月 1日	金	予報	-								
		注意報	4			●	●	●	●		
7月 2日	土	予報	2	●	●	●	●	●	●		●
		注意報	5			●					
8月 3日	水	予報	-								
		注意報	6	●	●	●	●				
8月 15日	月	予報	-								
		注意報	7			●	●	●	●		

●：発令地域

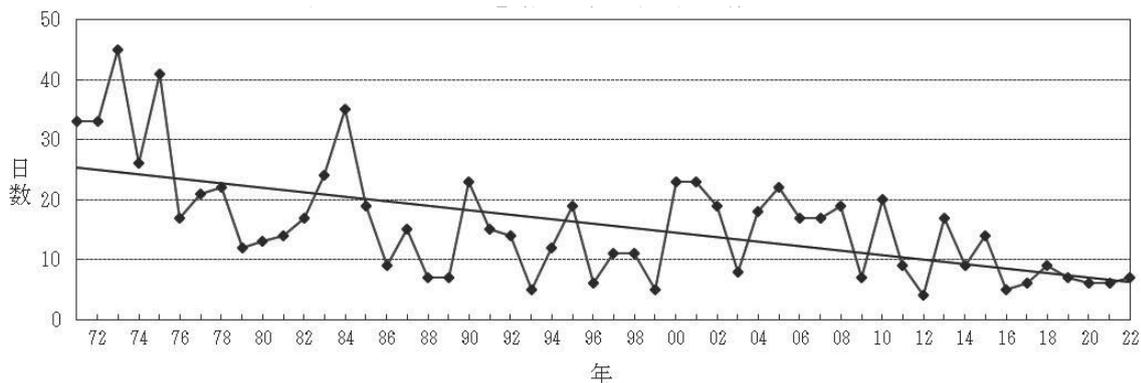
2 光化学スモッグの発令状況

(1) 光化学スモッグ注意報

ア 発令日数

- ① 今年の発令日数は7日で、過去の平均発令日数（16.0日）及び過去10年間の平均発令日数（8.3日）を下回った。
- ② 2016年以降の7年間の発令日数は、いずれも10日未満である。
- ③ 初回の発令日は6月27日で、最終の発令日は8月15日であった。初回から最終発令日までの期間は50日であった。

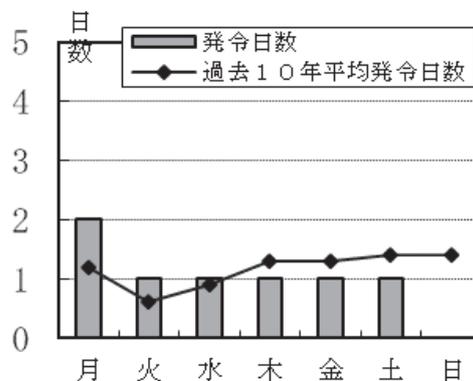
図2-1 注意報の年別発令日数



イ 曜日別発令状況

月曜日の発令日数は2日で、日曜日はなく、他の曜日は1日で大きな偏りは見られなかった（図2-2）。

図2-2 曜日別発令状況



ウ 地域別発令状況

地域別発令日数は、区西部が7日で最も多く、区南部、多摩北部が4日で、他の地域は1~3日であった（図2-3）。

エ 月別発令状況

月別発令日数は、6月が3日で、7月及び8月が2日ずつであった（図2-4）。

図2-3 地域別発令状況

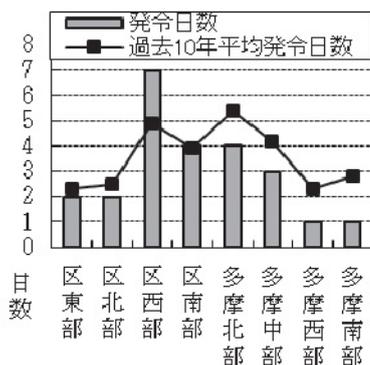
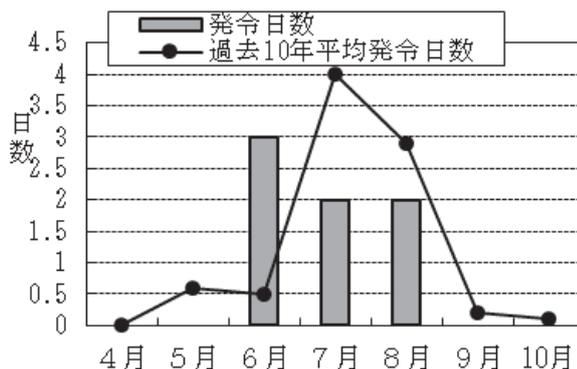


図2-4 月別発令状況



オ 発令地域数の状況

延べ発令地域数は24、発令日1日当たりの発令地域数は3.4で、全域の発令は1日であった（図2-5）。

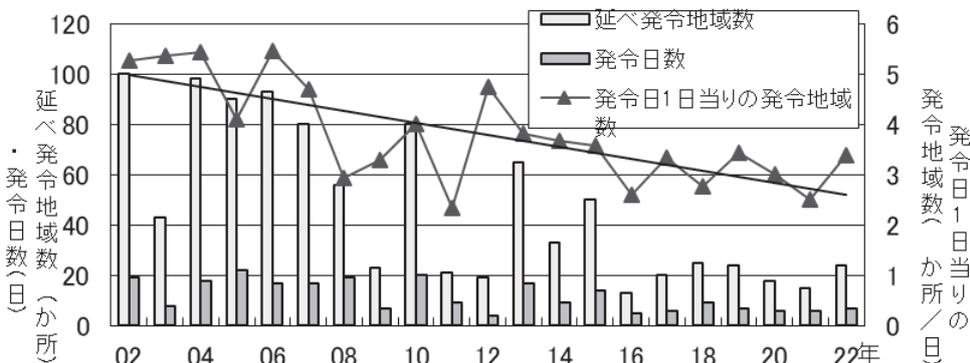
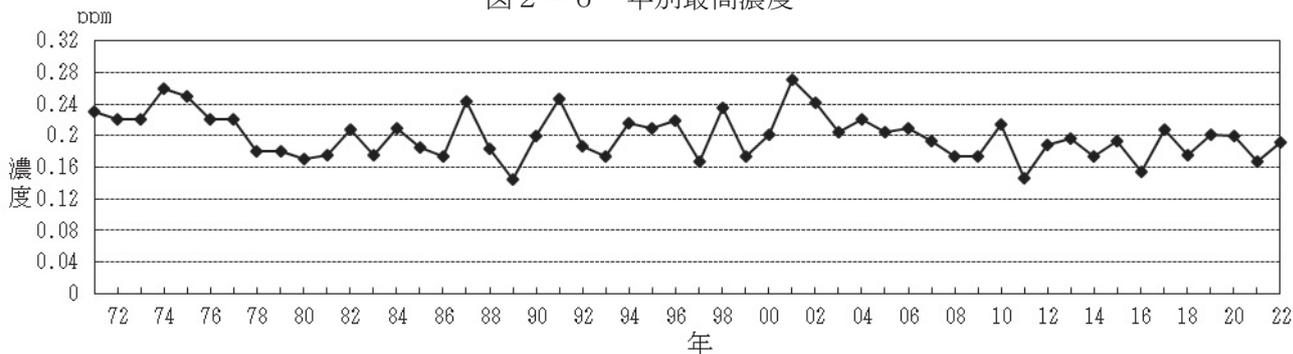


図2-5 発令日1日当たりの発令地域数

カ オキシダント濃度

- ① 今年のおキシダントの最高濃度は、区南部地域の品川区八潮局で、6月30日の0.192ppmであった（図2-6）。

図2-6 年別最高濃度

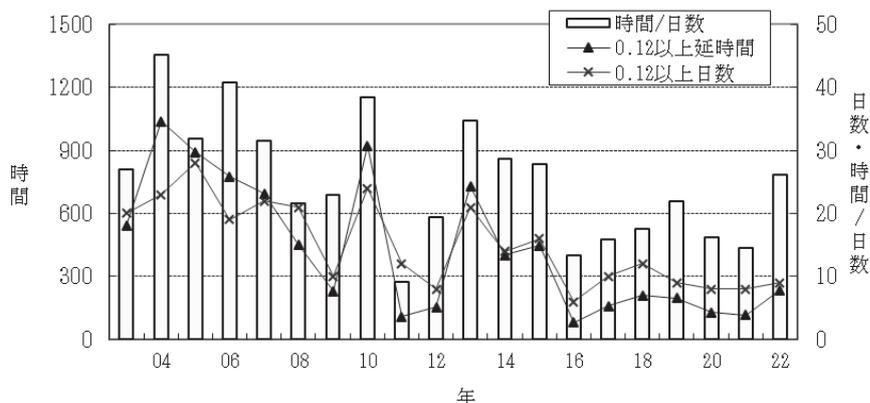


- ② オキシダント濃度が注意報の発令基準の0.12ppm以上となった日数は9日で、0.12ppm以上となった延べ時間数は、253時間（図2-7）であった。

また、1日当たり0.12ppm以上の延べ時間数は26.1時間であった。

- ③ 測定局別では、区西部地域の練馬区石神井町局が最も多く、オキシダント濃度が0.12ppmを超えた時間数は13時間であった。

図2-7 0.12ppm以上の時間・日数

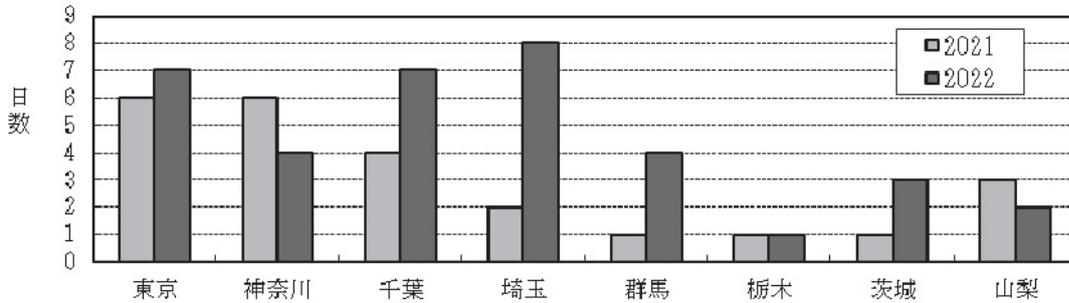


キ 近県の注意報発令状況

近県の注意報の発令状況は、埼玉県が8日で最も多く、次に東京都と千葉県が7日であった。茨城県、山梨県、栃木県はそれぞれ3日、2日、1日と少なかった（図2-8）。

また、一都七県の光化学スモッグによる被害届はなかった。

図2-8 近県の注意報発令日数



(2) 光化学スモッグ学校情報

学校情報の提供日数は17日で、過去10年の平均提供日数（20.0日）を下回った（図2-9）。地域別では区西部が多かった（図2-10）。月別では7月が一番多く6日で、9月、10月は提供がなかった（図2-11）。初回の提供日は4月23日、最終提供日は8月20日であった。

図2-9 年別学校情報提供日数

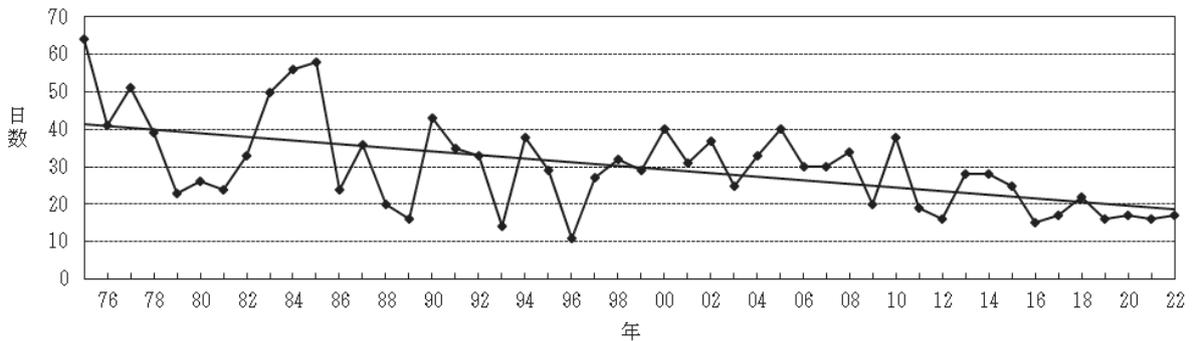


図2-10 地域別学校情報提供日数

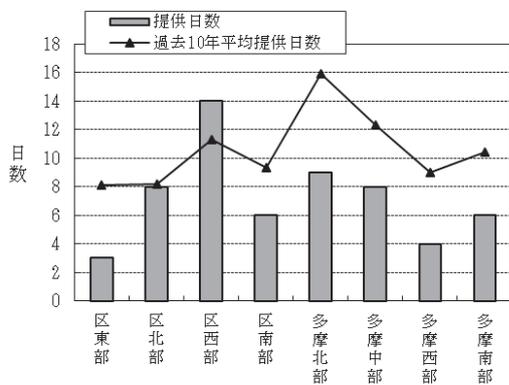
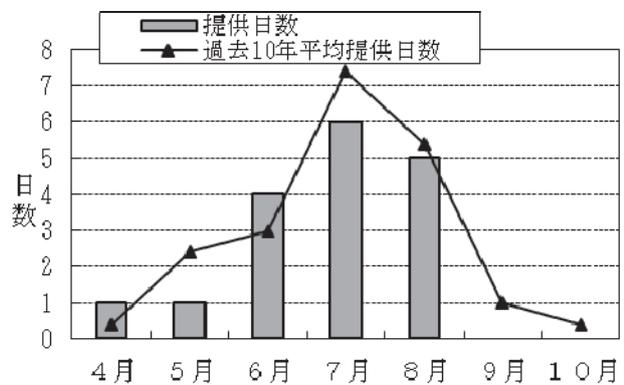


図2-11 月別学校情報提供日数



(3) 光化学スモッグ予報・警報

今年は6月29日と7月2日に予報を発令したが、6月29日は注意報基準に達しなかった。また、警報の発令はなかった。

3 光化学スモッグによると思われる被害届出状況

今年の光化学スモッグによると思われる被害の届出はなかった（表3-1）。

表3-1 光化学スモッグ被害届出状況

年	届出数	年	届出数	年	届出数	年	届出数
1970	10,064	1984	415	1998	333	2012	0
1971	28,223	1985	13	1999	0	2013	2
1972	8,437	1986	8	2000	16	2014	0
1973	4,035	1987	4	2001	52	2015	0
1974	2,711	1988	0	2002	410	2016	0
1975	5,210	1989	16	2003	12	2017	0
1976	477	1990	4	2004	159	2018	0
1977	30	1991	103	2005	247	2019	0
1978	325	1992	0	2006	2	2020	0
1979	64	1993	0	2007	0	2021	0
1980	24	1994	183	2008	94	2022	0
1981	36	1995	5	2009	0	過去10年の平均	0.2
1982	102	1996	0	2010	18	平均*	1016
1983	35	1997	3	2011	0		

* 平均は1970年と今年を除く。

4 気象概況及び注意報発令日の気象状況

4月から9月までの気象概況及び光化学スモッグ注意報を発令した日の気象と汚染状況は次のとおりである。

(1) 気象概況

高気圧に覆われて晴れた日が多く、6月の末から7月の初めにかけては猛暑日が続いた。一方、低気圧や台風の影響で、大雨の日が毎月1～4日あり、合計13日あった（表4-1及び各月の気象概況参照）。

- ① 平均気温及び最高気温、最低気温は、半年を通じて平年並みか平年より高かった。
- ② 6、7月の真夏日（最高気温が30℃以上の日）、猛暑日（最高気温が35℃以上の日）及び熱帯夜（最低気温25℃以上の日）は平年よりかなり多かった。
- ③ 平均風速は、半年を通じて平年並みであった。
- ④ 降水量は6、8月が平年より少なく、4、5、7、9月は平年より多かった。
- ⑤ 日照時間は、8月が平年より少なく、その他の月は平年並みか平年より多かった。
- ⑥ 台風の日本への上陸は3個（平年2.7個）あり、台風第8号は8月13日に関東地方を通過した。

また、台風第15号は温帯低気圧に変わったものの9月24日に伊豆諸島北部近海を通過した。

注) 文京区本駒込局は2021（令和3）年7月以降、一酸化窒素の高濃度が頻発しておりオキシダント測定に影響したと考えられる。オキシダント測定に影響があったと考えられる期間は2022（令和4）年7月18日から同年8月30日までである。

なお、光化学スモッグ注意報の発令には影響がなかった。

表4-1 気象概況

項目	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4~9月		
気象要素	平均気温 (°C)	15.3	18.8	23.0	27.4	27.5	24.4	22.7	平均	
		14.3	18.8	21.9	25.7	26.9	23.3	21.8		
	最高気温 (°C)	20.2	23.5	27.6	31.7	32.0	28.8	27.3		
		19.4	23.6	26.1	29.9	31.3	27.5	26.3		
	最低気温 (°C)	11.1	14.8	19.6	24.4	24.3	21.1	19.2		
		9.8	14.6	18.5	22.4	23.5	20.3	18.2		
	平均風速 (m/s)	2.8	2.7	2.8	3.0	3.2	2.8	2.9		
		3.2	3.1	2.8	3.2	2.9	2.7	3.0		
	降水量 (mm)	224.5	198.0	64.0	233.0	105.0	310.0	1134.5		合計
		133.7	139.7	167.8	156.2	154.7	224.9	977.0		
日照時間 (h)	169.6	181.1	167.6	176.4	150.4	134.5	979.6			
	178.8	179.6	124.2	151.4	174.2	126.7	934.9			
天気日数	雲量 8.5以上	17	19	17	13	19	19	104	合計	
		12.1	15.2	20.5	18.6	14.8	15.6	96.8		
	霧	0	0	0	0	0	0	0		
		0.4	0.2	0.1	0.1	0.0	0.1	0.9		
	不照	7	7	4	4	2	5	29		
		5.3	5.4	7.6	5.7	3.3	6.1	33.4		
	最低気温 25°C以上	0	0	4	12	11	0	27		
		0.0	0.0	0.2	6.1	9.9	1.7	17.9		
	最高気温 30°C以上	0	1	9	23	21	12	66		
		0.0	0.6	3.6	16.8	22.6	8.2	51.8		
	最高気温 35°C以上	0	0	6	4	6	0	16		
		0.0	0.0	0.1	1.4	3.0	0.3	4.8		
	日降水量 1mm以上	15	13	6	11	12	10	67		
		9.5	10.1	11.6	10.5	7.9	11.0	60.6		
雷電	0	2	1	0	3	4	10			
	1.1	1.6	1.2	2.5	3.2	2.5	12.1			
台風	発生個数	2	0	1	3	5	7	18		
		0.6	1.0	1.7	3.7	5.7	5.0	17.7		
	上陸個数	0	0	0	1	1	1	3		
		0.0	0.0	0.2	0.6	0.9	1.0	2.7		

(注) 1 気象庁東京管区気象台の資料による。

2 各項目下段は平年値(1991年から2020年までの平均値)

(2) 注意報発令日の気象状況

①2022年6月27日(月)

地上天気図

関東地方は、太平洋高気圧に広く覆われて晴れた。風は朝から、東京湾沿岸では南寄りで3～5 m/s だが、内陸部では南寄りで2 m/s 以下と弱かった。昼前からは東京都の内陸部では南寄りの風がやや強まったが、埼玉県では東寄りの風だった。

最高気温は35.7℃(平年値27.3℃)と、平年より8℃以上高く猛暑日となった。

高層天気図(500hPa)

500hPa(約5900m上空)でも太平洋高気圧に広く覆われて風の弱い状態が続いた。

安定度と上層風

9時の館野(つくば市にある関東地方唯一の高層気象台)の高度ごとの気温図(状態曲線)では、地上と上空1000mとの温度差は4.8℃で、下層大気の状態は安定であり、上空400～700m付近には逆転層が形成されていた。

また、地上～上空1000m付近の風は5 m/s前後で、その後も弱い状態が続いた。

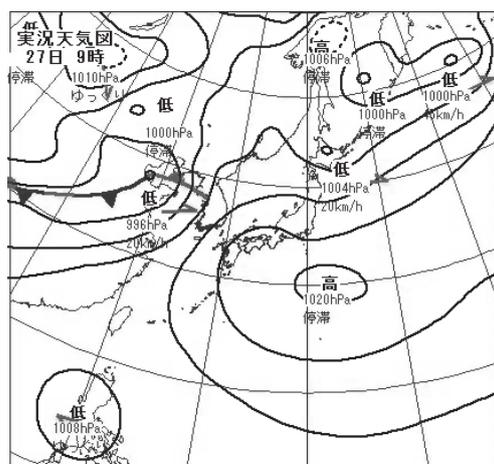
東京都が測定しているスカイツリー(150m、325m)では、9時に1.2℃の気温の逆転があった。

風と濃度の状況

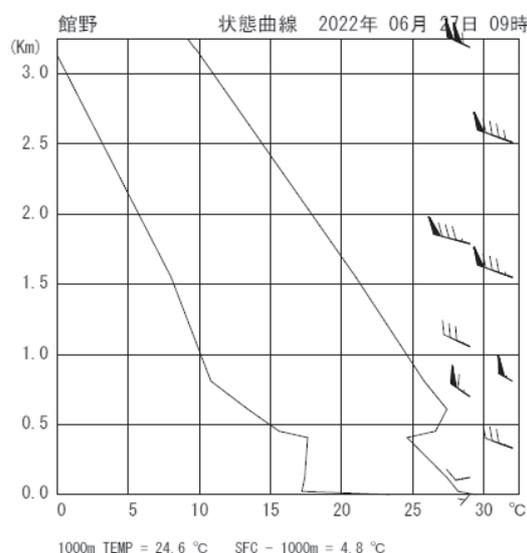
9時には東京湾沿岸では南寄りの風が2～4 m/s 吹き、都内の内陸部では1 m/s 程度と弱く、東京湾沿岸に収束線が形成された。この収束線は徐々に北上し、13時には埼玉県との都県境付近まで達した。23区西部ではオキシダント濃度が上昇し、14時に注意報を発令した。練馬区石神井町では14時に0.132 ppm まで上昇した。

16時には東京都内では広く南寄りの風に変わり収束線が解消され、オキシダント濃度が下降し、16時に23区西部の注意報を解除した。

地上天気図 9時



館野状態曲線図 9時



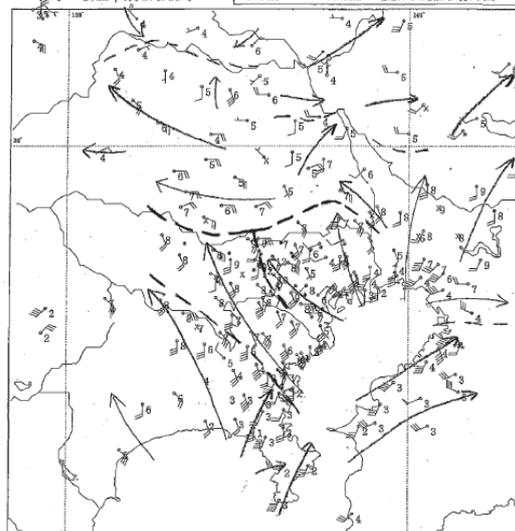
収束線(破線) 13時

大気汚染情報

要素: 風向・風速および
オキシダント

日時: 2022年6月27日13時

【表記例】
: 1m/s未満 : 1m/s : 5m/s
X: 欠測 +: 未測定 参照: O x 濃度(10ppb単位)



②2022年6月28日(火)

地上天気図

関東地方は、太平洋高気圧に広く覆われて晴れた。風は朝から南寄りで1~2 m/s と弱く、午後にはやや強まった。埼玉県は東寄りの風が朝から午後にかけて続いた。

最高気温は35.1℃(平年値27.5℃)と、平年より8℃ほど高く猛暑日となった。

高層天気図(500hPa)

500hPa(約5900m上空)でも太平洋高気圧に広く覆われて風の弱い状態が続いた。

安定度と上層風

9時の館野(つくば市)の状態曲線では、地上と上空1000mとの温度差は5.3℃で、下層大気の状態は安定であり、上空600~900m付近には逆転層が形成されていた。

また、地上~上空1000m付近の風は1 m/s前後で、その後も弱い状態が続いた。

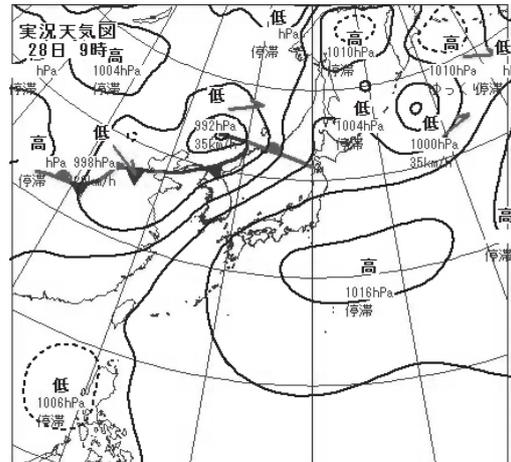
スカイツリー(150m,325m)では、9時に気温の逆転は見られなかった。

風と濃度の状況

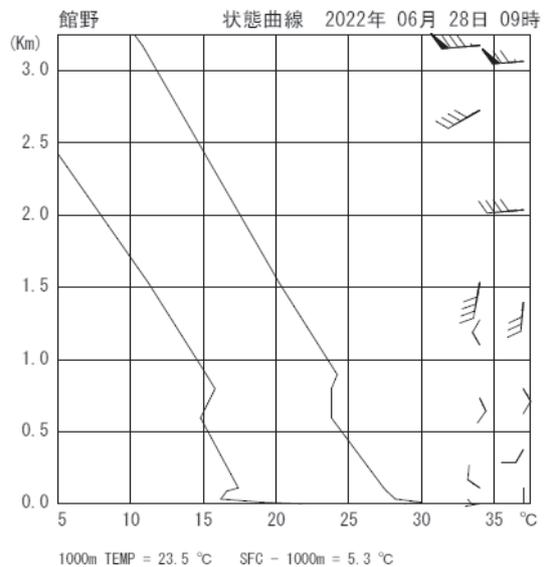
9時には、都内は南寄りの風が1~2 m/s と弱く、埼玉県が東寄りの風だったため、埼玉県南部に収束線が形成された。この収束線が10時には都県境付近まで南下し、その後停滞した。都内全域でオキシダント濃度が上昇し、練馬区石神井町などで0.120 ppm を超え、12時に23区西部と多摩北部に注意報を発令した。14時には清瀬市上清戸で0.158 ppm を測定した。

16時には南風に変わり収束線は北上した。オキシダント濃度は下降し、16時に23区西部と多摩北部の注意報を解除した。

地上天気図 9時



館野状態曲線図 9時

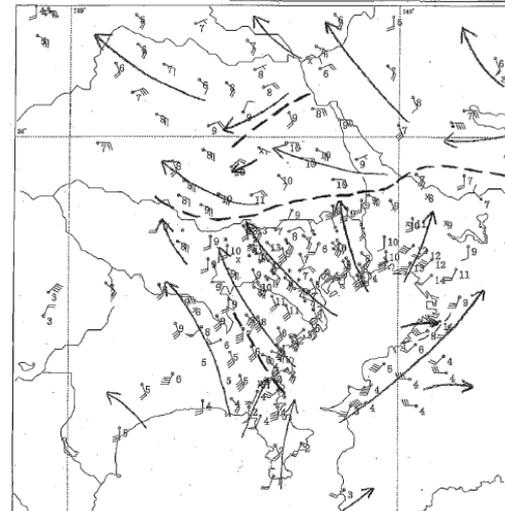


収束線(破線) 12時

大気汚染情報

要素: 風向・風速およびオキシダント
日時: 2022年6月28日12時

【図例】
○: 観測点
→: 1m/s未満
→: 1m/s
→: 5m/s
+: 欠測
*: 未測定
数値: O₃濃度(0ppb単位)



③2022年6月30日(木)

地上天気図

関東地方は、太平洋高気圧に広く覆われて晴れた。朝の都内各地は南寄りの風で1 m/s前後と弱かった。昼が近づくにつれて都内の南側では次第に南寄りの風3~4 m/sとやや強まったが、北側では東寄りの風となった。

最高気温は36.4℃(平年値27.9℃)と、平年より9℃近く高く猛暑日となった。

高層天気図(500hPa)

500hPa(約5900m上空)でも太平洋高気圧に広く覆われて風の弱い状態が続いた。

安定度と上層風

9時の館野(つくば市)の状態曲線では、地上と上空1000mとの温度差は8.3℃で、下層大気の状態は不安定であったが、対流活動は上空1600mまでなので汚染物質は下層に滞留しやすかった。

また、地上~上空1000m付近の風は1 m/s前後で弱い状態が続いた。

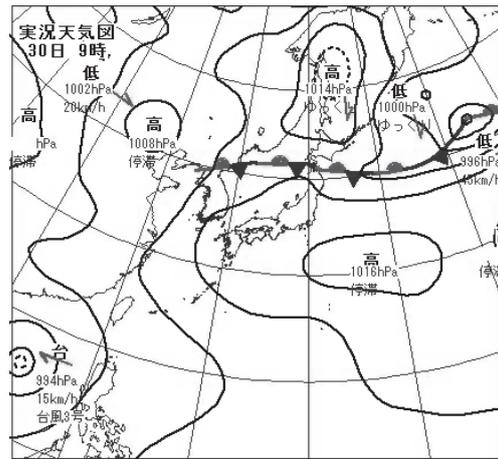
スカイツリー(150m,325m)では、9時に気温の逆転は見られなかった。

風と濃度の状況

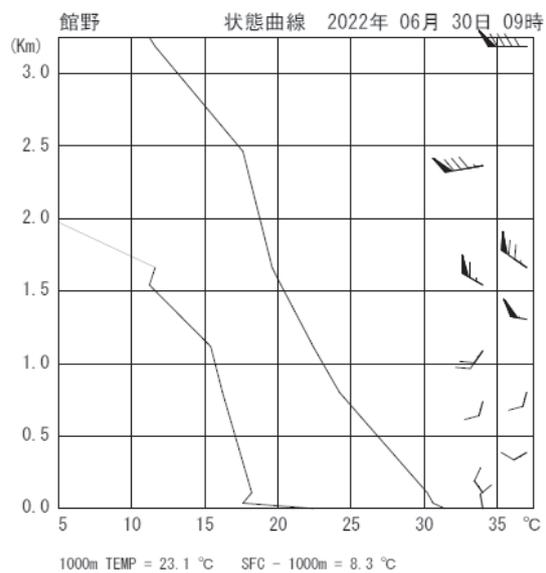
9時には都内各地の風は南寄り1 m/s前後と弱く、朝からオキシダントの最高濃度が区部0.056 ppm、多摩部0.067 ppmと高かった。11時には都内の南側では東京湾からの3~4 m/sの海風が入り始め、一方、都内の北側では東寄りの風となり収束線が形成され停滞した。その後、オキシダント濃度の上昇が続き、13~15時に都内全域に注意報を発令した。15時には品川区八潮で0.192 ppmを測定した。

17時には収束線は埼玉県の内陸部まで北上した。都内のオキシダント濃度は徐々に下降し始め、16時から18時にかけて各地域の注意報を解除した。

地上天気図 9時



館野状態曲線図 9時

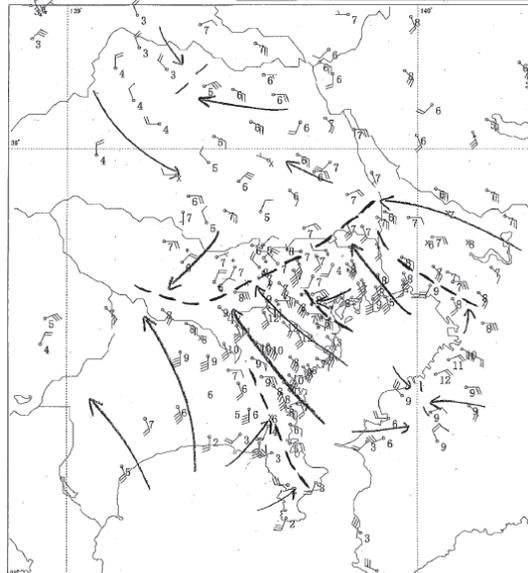


収束線(破線) 12時

大気汚染情報

要素: 風向・風速およびオキシダント
日時: 2022年6月30日12時

【図例】
○: カー△ : 1 m/s未満 : 1 m/s : 5 m/s
X: 欠測 * : 未測定 数値: O x換算(10ppb単位)



④2022年7月1日(金)

地上天気図

関東地方は、太平洋高気圧に広く覆われて晴れた。風は朝から南寄り、朝の東京湾沿岸では3~5 m/s だが、内陸部は2 m/s 以下と弱かった。昼前からは東京都では南寄りの風が吹いたが、埼玉県では東寄りの風だった。

最高気温は37.0℃(平年値28.0℃)と、平年より9℃高く猛暑日となった。

高層天気図(500hPa)

500hPa(約5900m上空)でも太平洋高気圧に広く覆われて風の弱い状態が続いた。

安定度と上層風

9時の館野(つくば市)の状態曲線では、地上と上空1000mとの温度差は6.4℃で、下層大気の状態は安定であり、上空400~600m付近には逆転層が形成されていた。

また、地上~上空500m付近の風は1 m/s 前後で、その後も弱い状態が続いた。

スカイツリー(150m,325m)では、9時に1.7℃の気温の逆転があった。

風と濃度の状況

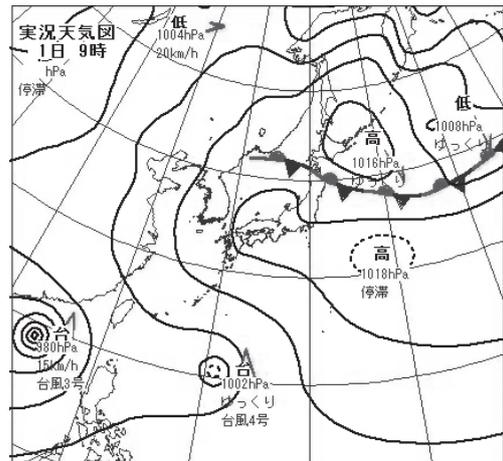
9時には都内各地の風は南寄り、1 m/s 前後と弱く、この時点でオキシダントの最高濃度は0.050 ppm~0.070 ppm と高かった。

10時には東京湾からの海風が入り3~4 m/s となった。一方、区部の内陸側では東寄りの風となり収束線が形成された。

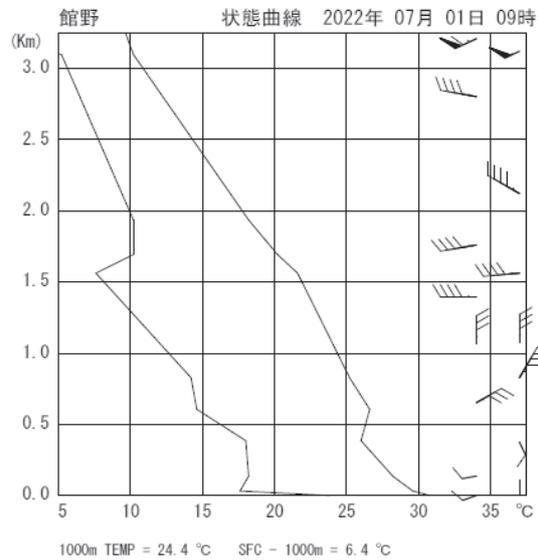
次第にオキシダント濃度が上昇し、12時には大田区東糞谷などで0.140 ppm を超え、23区南部に注意報を発令した。その後も都内の濃度は上昇を続け、13時には23区西部と多摩中部に、14時には多摩北部に注意報を発令した。13時には世田谷区世田谷で0.176 ppm を測定した。

17時になると収束線は埼玉県の内陸部まで北上して都内の濃度は徐々に下降し、17時までは全地域の注意報を解除した。

地上天気図 9時



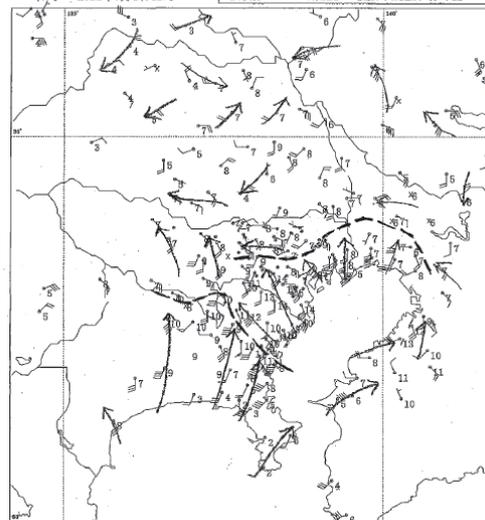
館野状態曲線図 9時



収束線(破線) 12時

大気汚染情報

※※※ 風向・風速およびオキシダント
日時: 2022年7月1日12時



⑤2022年7月2日(土)

地上天気図

関東地方は、太平洋高気圧に広く覆われて晴れた。風は朝から都内の南側では南寄りの風 3～4 m/s だったが、都内の北側では東寄りの弱い風が吹いた。最高気温は 35.2℃（平年値 28.2℃）と、平年より 7℃高く猛暑日となった。

高層天気図(500hPa)

500hPa（約 5900m上空）でも太平洋高気圧に広く覆われて風の弱い状態が続いた。

安定度と上層風

9時の館野（つくば市）の状態曲線では、地上と上空1000mとの温度差は6.6℃で、下層大気の状態は安定だが、逆転層は見られなかった。

また、地上～上空1000m付近の風は1～3 m/s前後で、その後も弱い状態が続いた。

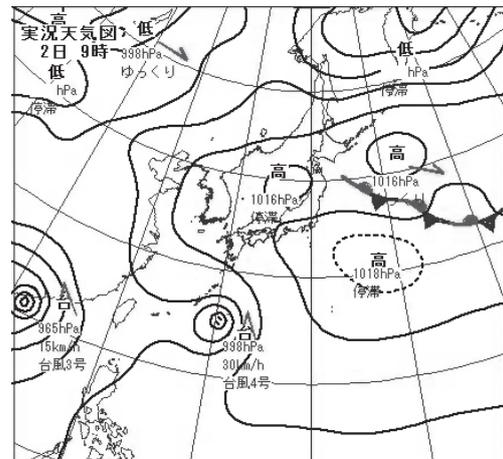
スカイツリー(150m,325m)では、9時に気温の逆転は見られなかった。

風と濃度の状況

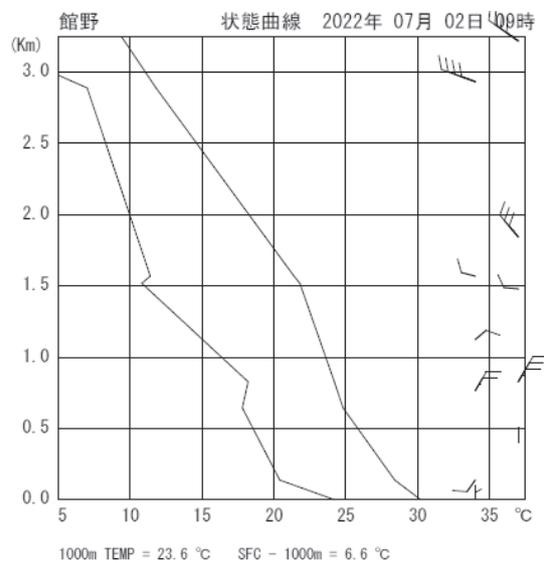
朝から都内の南側では南寄りの風 3～4 m/s だったが、都内の北側では弱い東寄りの風が吹き、都内に東西に延びる収束線が形成され停滞した。23区西部では徐々にオキシダント濃度が上昇し、12時には板橋区氷川町と練馬区北町で0.121 ppm になったため、23区西部に注意報を発令した。

13時には南風が変わり、収束線は埼玉県まで北上した。オキシダント濃度は下降し、23区西部の注意報を13時に解除した。

地上天気図 9時

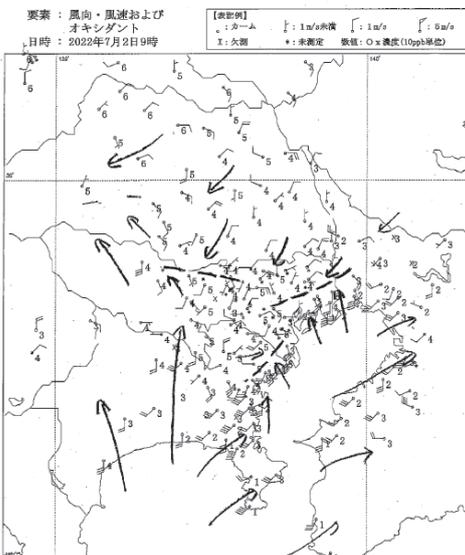


館野状態曲線図 9時



収束線（破線） 9時

大気汚染情報



⑥2022年8月3日(水)

地上天気図

関東地方は、太平洋高気圧に広く覆われて晴れた。朝の風は、東京湾沿岸では南寄りで2m/s前後だが、内陸部では北寄りで1m/s前後と弱かった。昼前からは東京湾沿岸の南寄りの風が3m/s前後になり、23区には収束線が停滞した。

最高気温は36.1℃(平年値31.8℃)と、平年より4℃以上高く猛暑日となった。

高層天気図(500hPa)

500hPa(約5900m上空)でも太平洋高気圧に広く覆われて風の弱い状態が続いた。

安定度と上層風

9時の館野(つくば市)の状態曲線では、地上と上空1000mとの温度差は5.9℃で、下層大気の状態は安定であり、上空600~900m付近には逆転層が形成されていた。

また、地上~上空800m付近の風は北寄りで2m/s以下と弱く、汚染物質が上空へも拡散されにくい状況が続いた。

スカイツリー(150m,325m)では、9時に0.9℃の気温の逆転があった。

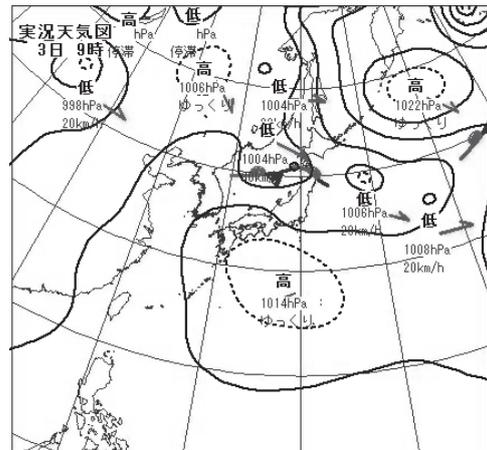
風と濃度の状況

昼前には東京湾沿岸の南寄りの風は3m/s前後となったが、内陸部は北寄りの弱い風のままで、収束線が形成された。23区東部と23区南部ではオキシダント濃度が上昇し、12時に両区に注意報を発令した。

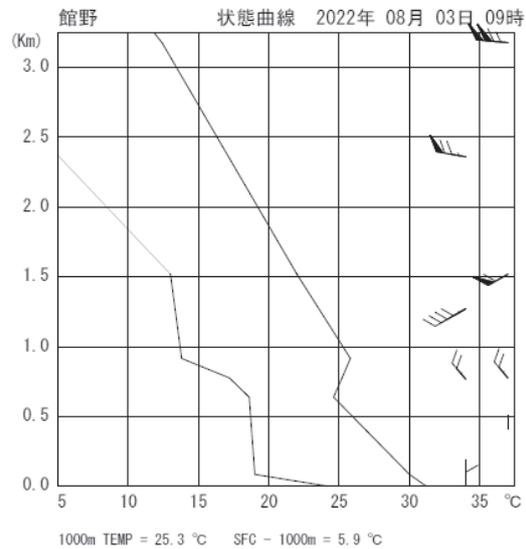
13時には収束線はゆっくり北上し、多摩地方から埼玉県南東部にかけての都県境付近に停滞した。23区北部には13時に、23区西部には14時に注意報を発令した。23区北部の足立区西新井では14時に0.183ppmまで濃度が上昇した。

15時を過ぎても収束線は都県境付近に停滞したままだが、日射量が少なくなり濃度が下がり始めた。15時には23区東部と23区南部、16時には23区西部の注意報を解除した。しかし、23区北部では濃度が低下せず、注意報の解除は18時になった。

地上天気図 9時

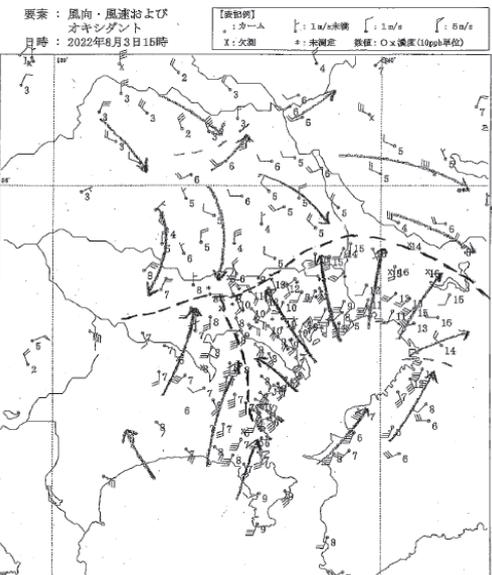


館野状態曲線図 9時



収束線(破線) 15時

大気汚染情報



⑦2022年8月15日(月)

地上天気図

関東地方は、太平洋高気圧に広く覆われ、上層雲は多いものの晴れた。都内の朝の風は弱い北東の風で、神奈川県南部では 3m/s 前後の南東の風だったため、収束線が形成されゆっくり北上した。最高気温は 34.0℃（平年値 31.5℃）と、平年より 2.5℃高く真夏日となった。

高層天気図(500hPa)

500hPa（約 5900m 上空）でも太平洋高気圧に広く覆われて風の弱い状態が続いた。

安定度と上層風

9 時の館野（つくば市）の状態曲線では、地上と上空 1000m との温度差は 5.6℃で、下層大気の状態は安定であり、上空 400~600m 付近には逆転層が形成されていた。

また、地上~上空 800m 付近の風は北から東の風 2 m/s 前後と弱く、汚染物質が上空へも拡散されにくい状況が続いた。

スカイツリー(150m,325m) では、9 時に 2.1℃の気温の逆転があった。

風と濃度の状況

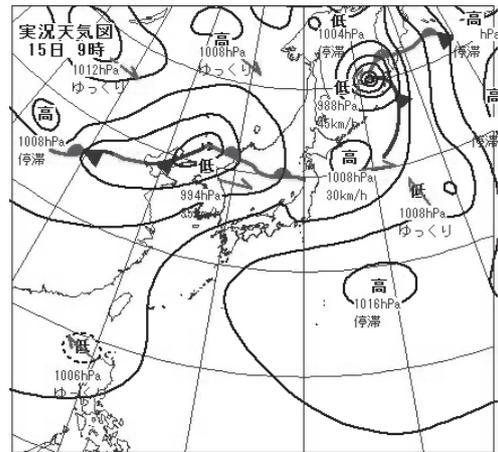
11 時まで神奈川県中部にあった収束線は、12 時には都県境付近まで北上し、次第に都内のオキシダント濃度が上昇した。14 時には 23 区南部と多摩中部に注意報を発令した。その後も収束線はゆっくり北上し、15 時には 23 区西部と多摩北部にも注意報を発令した。多摩北部の小平市小川町では 15 時には 0.150 ppm まで濃度が上昇した。

16 時には都内の各地で南寄りの風となり、収束線は埼玉県の内陸部まで北上した。オキシダント濃度は徐々に下がり、16 時には 4 地域に発令していた注意報を全て解除した。

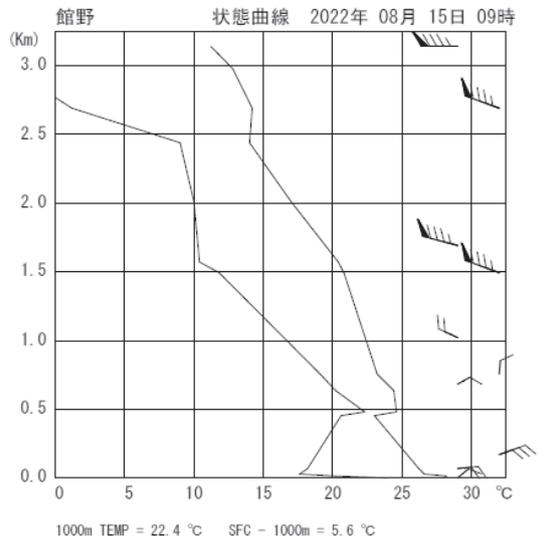
注) 収束域 (収束線) の描き方

関東地方の常時監視測定局の風向・風速データを地図上にプロットし流線図を描画した後に、2 方向から風がぶつかっている場所をつないで収束線を描き収束域としている。なお、風向に変化がない場合でも、下流に向かって風速が弱まり、空気が滞留している場所も収束域となる。

地上天気図 9 時



館野状態曲線図 9 時

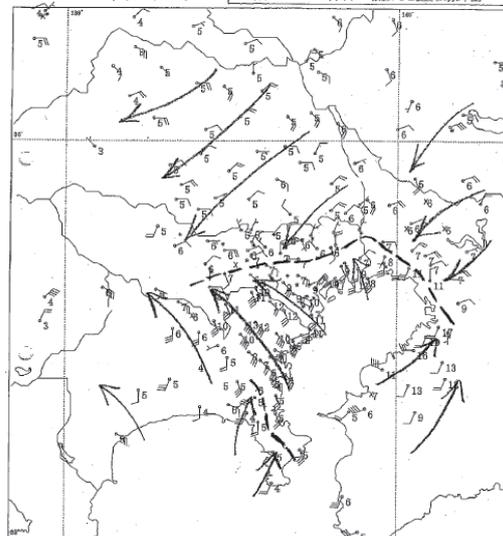


収束線 (破線) 13 時

大気汚染情報

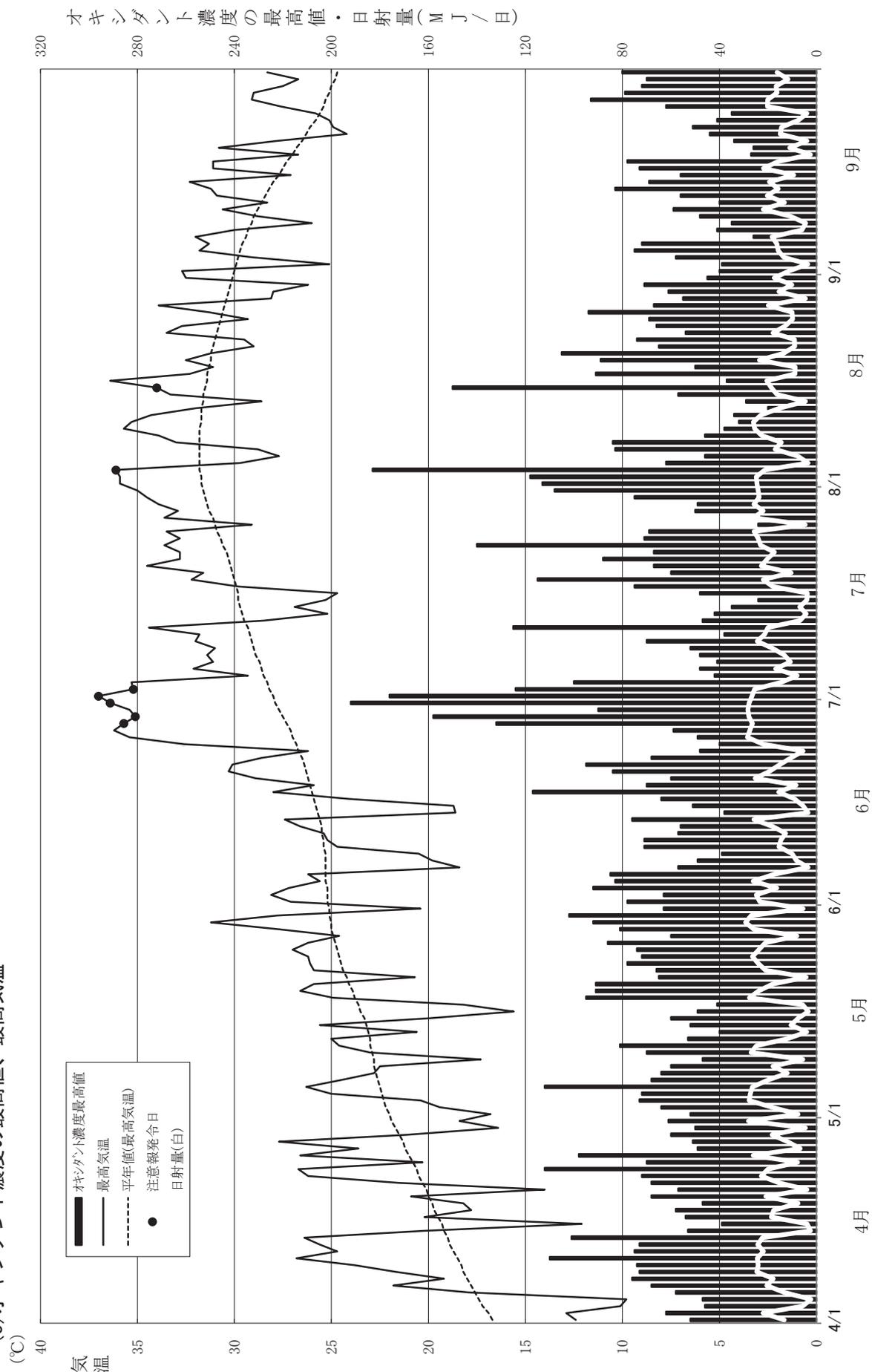
要素: 風向・風速および
オキシダント
日時: 2022年8月15日13時

【説明】
○: 2m 高さ
△: 1m/s未満 □: 1m/s ~ 5m/s
×: 欠測 * : 未測定 数値: O₃濃度(0.0ppm単位)



(3) オキシダント濃度の最高値、最高気温

(p p b)



II 緊急時の対応

1 光化学スモッグ常時監視体制

都内の大気汚染状況を把握するため、大気汚染常時測定局を設置し常時監視を行っている。これらの常時監視の結果に基づき光化学スモッグ注意報などの大気汚染緊急時対策を行うほか、環境基準の適合状況の評価など、大気汚染対策の推進に活用している。

なお、都内の光化学オキシダントの基準測定点は、一般環境大気測定局の内、光化学オキシダントを測定している41局である。

(1) 大気汚染常時測定局

① 一般環境大気測定局

地域の一般的な環境の汚染状況を把握するもので、自動車や工場など、特定の発生源から直接影響を受けない場所で測定している。

- ・測定地点数 47か所
- ・測定項目 二酸化硫黄、一酸化炭素、浮遊粒子状物質、微小粒子状物質、二酸化窒素、一酸化窒素、光化学オキシダント、炭化水素、気象（風向・風速・温度・湿度）、酸性雨、日射量

（注）一部の測定局で測定している項目もある。

② 自動車排ガス測定局

自動車排出ガスによる大気汚染の状況を把握するもので、主要道路の沿道、交差点周辺などで測定している。

- ・測定地点数 35か所
- ・測定項目 二酸化硫黄、一酸化炭素、浮遊粒子状物質、微小粒子状物質、二酸化窒素、一酸化窒素、炭化水素、気象（風向・風速・温度・湿度）

（注）一部の測定局で測定している項目もある。

光化学オキシダントは自動車排ガス測定局では測定していない。

③ 立体測定局

高度別に大気汚染状況や気象状況を測定しており、高度による汚染濃度の変化や気温の変化などを知ることができる。

- スカイツリー
- ・測定項目 浮遊粒子状物質、微小粒子状物質、二酸化窒素、一酸化窒素、光化学オキシダント、気象（温度・湿度）
（2019年4月から稼働）

④ 檜原大気汚染測定所

大気汚染発生源の少ない檜原村に大気汚染測定所を設置し、常時測定を行っている。

- ・測定項目 二酸化硫黄、浮遊粒子状物質、微小粒子状物質、二酸化窒素、一酸化窒素、光化学オキシダント、気象（風向・風速・温度・湿度）

(2) 情報交換

① 気象庁との情報交換

気象庁に大気汚染データの提供を行い、気象庁から大気汚染気象通報の提供を受けている（9時30分、15時30分）。

② 大気汚染予報の委託

気象予報会社と「大気汚染予報等の調査委託契約」を締結し、気象情報と大気汚染予報（10時、16時）を緊急時の発令の参考としている。

2 緊急時の措置と連絡体制

光化学スモッグによる都民の健康被害を防止するため、注意報等を発令したときは、次のことを行っている。

- (1) 区市町村、関係機関、協力団体、報道機関等にFAXにより周知している。
- (2) 協力工場にFAXにより周知し、燃料使用量等の削減を要請している。
- (3) 教育庁が行っている学校に対する指導
 - ① 日常の備え
対策組織及び情報の受信体制の整備
 - ② 被害防止の措置
気象の観察及び児童生徒の健康管理に気をつける。
 - ③ 被害者救護のための準備
保健室、医薬品等を整備し、被害発生時の措置や関係機関への連絡方法等を周知徹底する。
 - ④ 緊急時の措置
努めて屋外の活動及び運動を取りやめ、校舎内に退避させる。

3 都民への情報の周知

- (1) テレホンサービスによる情報の提供

予報や注意報等の発令時の情報をわかりやすく的確に知らせるため、テレホンサービスを実施している。

テレホンサービス番号：03-5640-6880

- (2) 区市町村からの情報提供

東京都から提供される情報をもとに区市町村は地域内の周知を図っている。

- (3) インターネットによる情報提供

インターネットにおいて、大気汚染データや地図情報に加え、予報や注意報等の発令内容を提供している。ホームページアドレスは以下のとおり。

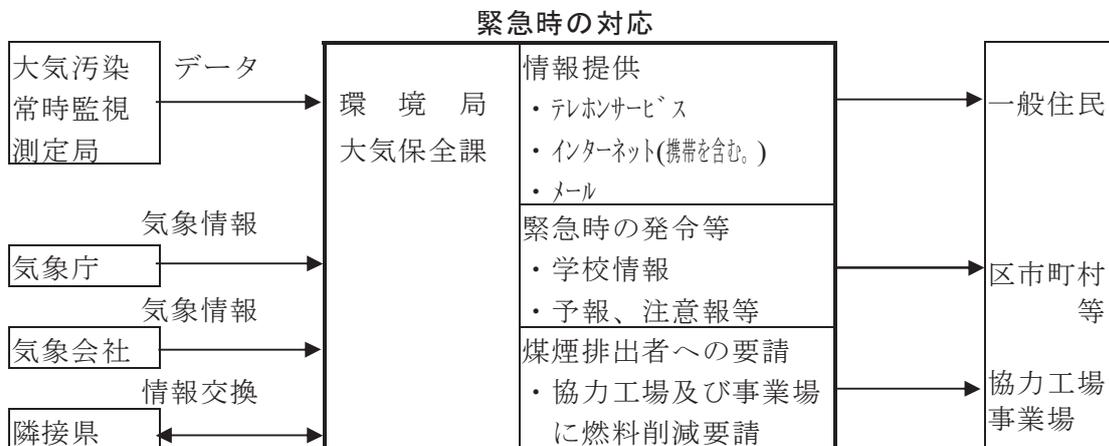
(環境局) <https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/>

(緊急時発令情報：パソコン、携帯電話)

<https://www.ox.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/ox.php>

(緊急時発令情報：メール登録)

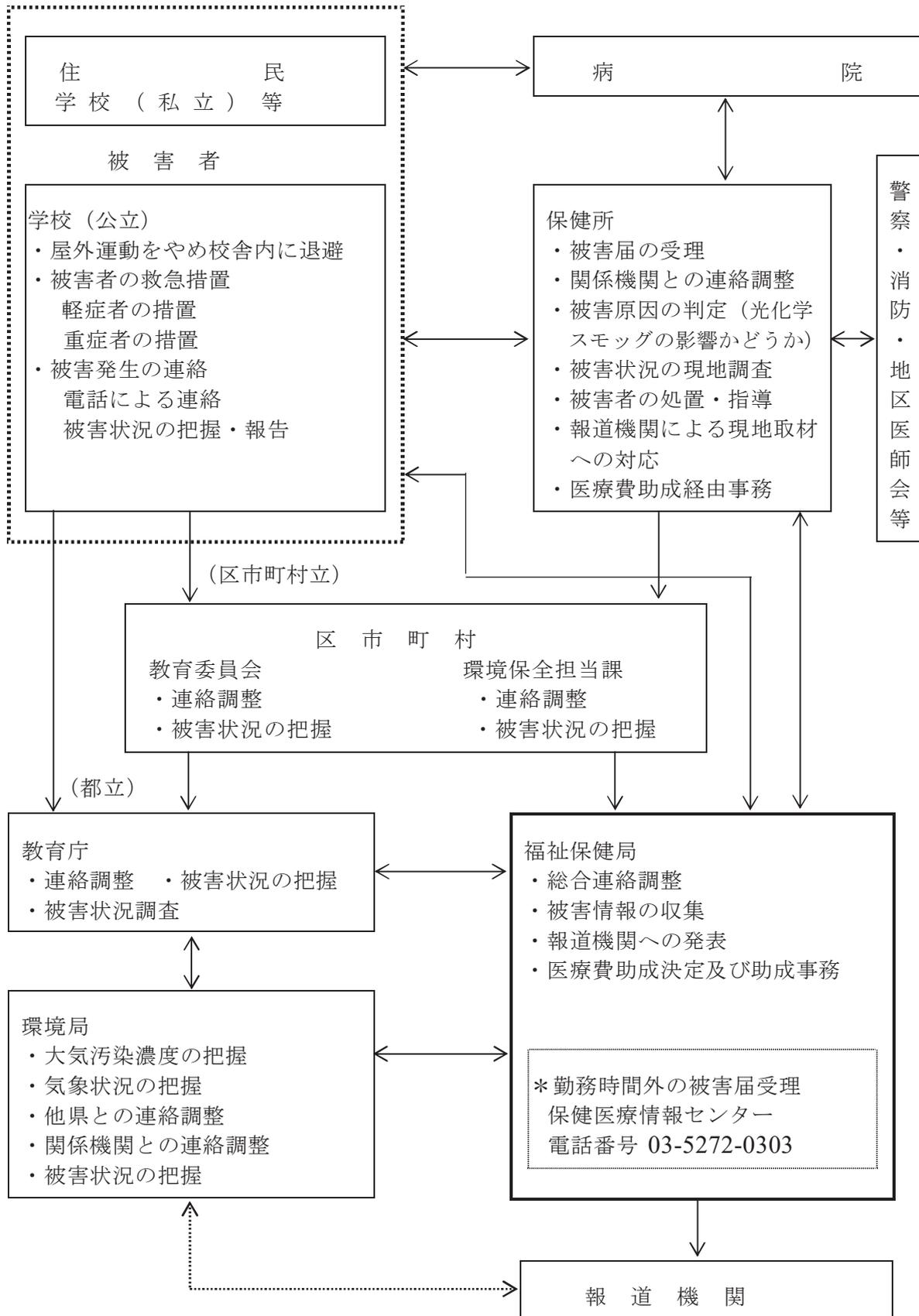
<https://www.ox.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/mail.php>



大気汚染緊急時（オキシダント）の基準及び措置一覧表

発令区分	発令地域	発令の基準	解除の基準	措置		
				協力工場等	自動車等	一般
光化学スモッグ予報		気象条件からみて、光化学スモッグ注意報等が発令されると予想されるとき又はオキシダント濃度が光化学スモッグ注意報発令基準に近い上、更に悪化することが予想されるとき。	発令の基準に掲げる状態がないと認められるとき又は光化学スモッグ注意報が発令されたとき。	燃料使用量の削減（これに準ずる措置を含む。）により、ばい煙の排出量を減少するよう自主的協力を求める。	不要不急の目的により、自動車等を使用しないことについて協力を求める。	ばい煙を排出するものに対し、ばい煙の排出量の減少について協力を求める。
光化学スモッグ注意報	区 東部 区 北部 区 西部 区 南部 多摩北部	オキシダントの大気中における含有率が0.12ppm以上である状態になり、気象条件からみて、その状態が継続すると認められるとき。	発令地域内の全ての基準測定点において、オキシダントの大気中における含有率が0.12ppm未満となり、気象条件からみて、その状態が悪化するおそれなくなったと認められるとき。	燃料使用量を通常使用量の20%程度削減（これに準ずる措置を含む。）するよう勧告する。	当該地域を通過しないよう協力を求める。	上記のほか、次の事項について、注意するよう周知する。 ① 屋外になるべく出ないようにする。 ② 屋外運動は差し控えるようにする。 ③ 光化学スモッグの被害を受けた人は、最寄りの保健所に連絡する。
	多摩中部 多摩西部 多摩南部 の 8 地域	オキシダントの大気中における含有率が0.24ppm以上である状態になり、気象条件からみて、その状態が継続すると認められるとき。	発令地域内の全ての基準測定点において、オキシダントの大気中における含有率が0.24ppm未満となり、気象条件からみて、その状態が悪化するおそれなくなったと認められるとき。	燃料使用量を通常使用量の40%程度削減（これに準ずる措置を含む。）するよう勧告する。		
光化学スモッグ重大緊急報		オキシダントの大気中における含有率が0.40ppm以上である状態になり、気象条件からみて、その状態が継続すると認められるとき。	発令地域内の全ての基準測定点において、オキシダントの大気中における含有率が0.40ppm未満となり、気象条件からみて、その状態が悪化するおそれなくなったと認められるとき。	燃料使用量を通常使用量の40%以上削減（これに準ずる措置を含む。）するよう命令する。	東京都公安委員会に対し、道路交通法の規定による措置をとるべきことを要請する。	
光化学スモッグ学校情報	上記の8地域と同じ	（提供基準） オキシダントの大気中における含有率が0.10ppm以上である状態になり、気象条件からみて、その状態が継続又は悪化すると認められるとき。	（解除基準） オキシダントの大気中における含有率が0.10ppm未満となることが、気象条件からみて明らかであるとき。			上記①、②及び③について注意するよう周知する。

光化学スモッグの影響によると思われる被害発生時の対応



(参考)

光化学スモッグについて

1 光化学スモッグとは

自動車や工場などから排出される窒素酸化物と炭化水素が、太陽の強い紫外線を受けると光化学反応を起こし、オゾンなどの光化学オキシダント（酸化性物質）を発生させる。

気象条件によっては、この光化学オキシダントがたまり白くもやがかかったような状態になることがある。この状態を「光化学スモッグ」と呼んでいる。

光化学スモッグが我が国において注目されるようになったのは、昭和45年7月18日に杉並区でクラブ活動中の女子高校生たちが被害を受けたときからである。

2 発生しやすい条件

光化学スモッグは4月から10月にかけての日差しが強くて気温の高い、風の弱い日に発生する。特に、太平洋高気圧に覆われる7～8月は、気温も高く紫外線も強く安定した天気が続くため、光化学スモッグが発生しやすい気象条件になる。

3 発令基準と発令地域

光化学スモッグが発生したとき又は発生しそうなときは、次の発令基準と発令地域に基づき予報や注意報を発令し、措置を行っている。

発令基準

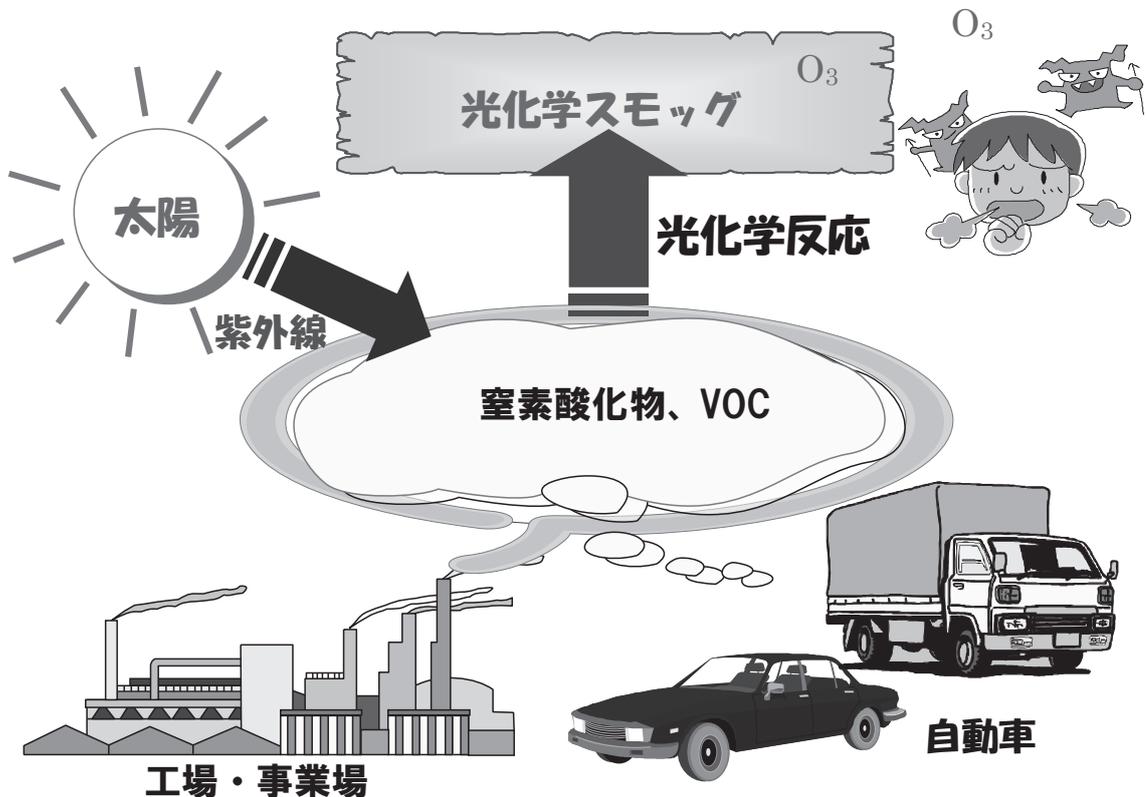
段 階	発令の基準	措 置	
		緊急時協力工場・事業場	一 般
学校情報	オキシダント濃度0.10ppm以上で継続するとき	—	・屋外になるべく出ない ・屋外運動は差し控える ・被害にあったときは保健所に届け出る
予 報	高濃度汚染が予想されるとき	燃料使用量の削減要請	
注意報	オキシダント濃度0.12ppm以上で継続するとき	通常の燃料使用量より20%程度削減勧告	
警 報	オキシダント濃度0.24ppm以上で継続するとき	通常の燃料使用量より40%程度削減勧告	
重 大 緊急報	オキシダント濃度0.40ppm以上で継続するとき	通常の燃料使用量より40%以上削減命令	

7 光化学スモッグ発生のメカニズム

(1) メカニズム

光化学スモッグは、自動車や工場・事業場などから排出される大気中の窒素酸化物及び揮発性有機化合物（VOC）が太陽光線（紫外線）を受けて、光化学反応により二次的汚染物質を生成することにより発生するものである。

二次的汚染物質としては、オゾン、パーオキシアシルナイトレート（PAN）及び二酸化窒素等の酸化性物質、ホルムアルデヒド、アクロレイン等の還元性物質があるが、ほとんどがオゾンである。光化学反応により生成される酸化性物質のうち、二酸化窒素を除いたものを「光化学オキシダント」と呼んでいる。



(2) オキシダントが高濃度になる気象等の条件

- ① 気温 日最高気温が25℃以上
- ② 日照 日照があること（日合計日射量13MJ/m²以上）。
- ③ 海風 東京湾及び相模湾からの海風の進入があること。
- ④ 大気の状態が安定であること。
安定度 館野高層気象台9時の状態曲線において、地上と1000mの気温差が7℃以下
- ⑤ 上空の風 館野高層気象台9時の状態曲線において、1000m以下の風向が南よりの風でないこと。
- ⑥ 天気図 ア 太平洋高気圧に覆われた夏型の気圧配置（鯨の尾型）
イ 移動性高気圧に覆われた気圧配置
ウ 低気圧や前線の間の高圧部で気圧傾度が緩い場合

参 考 資 料

- 1 2022年の状況
- 2 年別推移
- 3 東京都大気汚染緊急時対策実施要綱（オキシダント）等

1 2022年の状況

(1) 2022年光化学スモッグ緊急時措置等明細

月日 (曜日)	予報			注意報			学校情報			オキシダント最高濃度		被害 届出 数/人		
	日 数	発令地域	発令時間	日 数	発令地域	発令時間	日 数	提供地域	提供時間	時 刻	測 定 局		濃度 ppm	
4月23日 (土)							1	区西部 多摩北部 多摩中部 多摩南部	16:20～ 18:20 16:20～ 19:20 16:20～ 19:20 16:20～ 19:20	16 16 17 17	練馬区石神井町 武蔵野市関前 府中市四谷 町田市金森	0.112 0.111 0.107 0.109	0	
5月5日 (木)							2	多摩中部 多摩西部 多摩南部	16:20～ 17:20 16:20～ 18:20 14:20～ 17:20	16 16 15	立川市泉町 福生市本町 多摩市愛宕	0.105 0.112 0.110	0	
6月17日 (金)							3	区北部 区西部 多摩北部	15:20～ 17:20 15:20～ 18:20 16:20～ 18:20	15 16 16	足立区西新井 練馬区石神井町 武蔵野市関前	0.113 0.117 0.116	0	
6月27日 (月)				1	区西部	14:20～ 16:20	4	区西部 多摩北部	13:20～ 17:20 14:20～ 16:20	14 14	練馬区石神井町 清瀬市上清戸	0.132 0.125	0	
6月28日 (火)				2	区西部 多摩北	12:20～ 16:20 12:20～ 16:20	5	区北部 区西部 区南部 多摩北部 多摩中部 多摩西部 多摩南部	12:20～ 13:20 11:20～ 17:20 13:20～ 15:20 12:20～ 17:20 13:20～ 15:20 15:20～ 16:20 13:20～ 14:20	16 14 14 14 13 14 13	足立区西新井 練馬区石神井町 渋谷区宇田川町 清瀬市上清戸 調布市深大寺南 福生市本町 多摩市愛宕	0.106 0.137 0.117 0.158 0.131 0.118 0.116	0	
6月29日 (水)	1	区西部 区南部 多摩北部 多摩中部 多摩南部	16:20～ 10:20 16:20～ 10:20 16:20～ 10:20 16:20～ 10:20 16:20～ 10:20								13 13 14 13 13	練馬区石神井町 渋谷区宇田川町 東大和市奈良橋 府中市四谷 八王子市館町	0.084 0.060 0.087 0.074 0.075	0
6月30日 (木)				3	区東部 区北部 区西部 区南部 多摩北 多摩中 多摩西 多摩南	13:20～ 18:20 14:20～ 16:20 14:20～ 18:20 13:20～ 18:20 14:20～ 18:20 13:20～ 17:20 15:20～ 17:20 13:20～ 17:20	6	区東部 区北部 区西部 区南部 多摩北部 多摩中部 多摩西部 多摩南部	13:20～ 18:20 13:20～ 17:20 13:20～ 19:20 12:20～ 18:20 13:20～ 20:20 13:20～ 20:20 15:20～ 20:20 12:20～ 19:20	15 15 16 16 15 16 15 15 15 13	港区台場 足立区西新井 杉並区久我山 練馬区石神井町 品川区八潮 武蔵野市関前 狛江市中和泉 福生市本町 多摩市愛宕	0.175 0.145 0.157 0.157 0.192 0.161 0.155 0.135 0.138	0	

月日 (曜日)	予 報			注 意 報			学 校 情 報		オキシダント最高濃度		被害 届出 数/人		
	日 数	発令地域	発令時間	日 数	発令地域	発令時間	日 数	提供地域	提供時間	時 刻		測 定 局	濃度 ppm
7月1日 (金)				4	区西部 区南部 多摩北部 多摩中部	13:20~ 16:20 12:20~ 15:20 14:20~ 17:20 13:20~ 15:20	7	区北部 区西部 区南部 多摩北部 多摩中部 多摩西部 多摩南部	13:20~ 17:20 13:20~ 17:20 12:20~ 16:20 14:20~ 17:20 13:20~ 17:20 14:20~ 17:20 12:20~ 17:20	15 14 13 14 13 14 14 13	足立区西新井 中野区若宮 世田谷区世田谷 武蔵野市関前 狛江市中和泉 福生市本町 町田市能ヶ谷	0.111 0.167 0.176 0.144 0.144 0.118 0.120	0
7月2日 (土)	2	区東部 区北部 区西部 区南部 多摩北部 多摩中部 多摩南部	10:20~ 13:20 10:20~ 13:20 10:20~ 13:20 10:20~ 13:20 10:20~ 13:20 10:20~ 13:20	5	区西部	12:20~ 13:20	8	区北部 区西部	12:20~ 15:20 12:20~ 14:20	12 12 12 11 12 11 11 11	千代田区神田司町 足立区西新井 板橋区氷川町 練馬区北町 世田谷区世田谷 武蔵野市関前 狛江市中和泉 多摩市愛宕 町田市能ヶ谷	0.094 0.124 0.121 0.121 0.091 0.105 0.095 0.078 0.078	0
7月11日 (月)							9	多摩北部 多摩中部	16:20~ 17:20 14:20~ 16:20	16 15	東大和市奈良橋 府中市四谷	0.107 0.125	0
7月18日 (月)							10	区西部 多摩北部	15:20~ 16:20 13:20~ 16:20	15 13	練馬区北町 武蔵野市関前	0.111 0.115	0
7月23日 (土)							11	区西部 区南部 多摩中部	13:20~ 16:20 12:20~ 14:20 14:20~ 15:20	14 13 14 14	板橋区氷川町 渋谷区宇田川町 狛江市中和泉 調布市深大寺南町	0.140 0.120 0.100 0.100	0
7月31日 (日)							12	区西部	14:20~ 16:20	14	板橋区氷川町	0.108	0
8月1日 (月)							13	区北部	13:20~ 15:20	13	足立区西新井	0.113	0
8月2日 (火)							14	区西部	13:20~ 15:20	14 14	板橋区氷川町 練馬区北町	0.106 0.106	0
8月3日 (水)				6	区東部 区北部 区西部 区南部	12:20~ 15:20 13:20~ 18:20 14:20~ 16:20 12:20~ 15:20	15	区東部 区北部 区西部 区南部	12:20~ 16:20 12:20~ 18:20 13:20~ 17:20 12:20~ 16:20	13 14 14 13	江戸川区鹿骨 足立区西新井 板橋区氷川町 渋谷区宇田川町	0.161 0.183 0.160 0.139	0

月日 (曜日)	予 報			注 意 報			学 校 情 報			オキシダント最高濃度		被害 届出 数/人																				
	日 数	発令地域	発令時間	日 数	発令地域	発令時間	日 数	提供地域	提供時間	時 刻	測 定 局		濃度 ppm																			
8月15日 (月)				7	区西部	15:20～	区東部	13:20～	14	江戸川区南葛西	0.119	0																				
						16:20					区北部		15:20～	15	葛飾区鎌倉	0.112																
						16:20										区西部	15:20～	15	練馬区石神井町	0.125												
						16:20														区南部	13:20～	15	渋谷区宇田川町	0.137								
						16:20																		多摩北部	15:20～	15	小平市小川町	0.150				
						16:20																						多摩中部	14:20～	14	狛江市中和泉	0.138
						16:20																										多摩南部
8月20日 (土)							17	区西部	14:20～	14	練馬区北町	0.105	0																			

(2) オキシダント濃度0.12ppm以上の測定局別・日別時間数

測定点	6月			7月				8月		合計 時間	
	27	28	30	1	2	11	23	3	15		
区東部	千代田区神田司町			2				3		5	
	中央区晴海			4				3		7	
	港区高輪			5				2		7	
	港区台場			4				2		6	
	江東区大島			3				3		6	
	江戸川区鹿骨							2		2	
	江戸川区春江町			3				3		6	
	江戸川区南葛西			2				3		5	
区北部	荒川区南千住			2				4		6	
	足立区西新井			2	1			5		8	
	葛飾区鎌倉			1				2		3	
区西部	国設東京新宿			3				2		5	
	文京区本駒込							1		1	
	中野区若宮	1	1	4	3			1	1	11	
	杉並区久我山		3	4	2				1	10	
	板橋区氷川町			2	2	1		1	2	1	9
	練馬区石神井町	2	4	4	3						13
	練馬区北町	1	1	3	2	1			1		9
区南部	品川区豊町			2				2	1	5	
	品川区八潮			4				2	1	7	
	目黒区碑文谷			3	2			1	1	7	
	大田区東糀谷			4	1					5	
	世田谷区世田谷			4	3			2	2	11	
	渋谷区宇田川町			4	2			1	2	1	10
多摩北部	武蔵野市関前	1	3	4	3				1	12	
	小平市小川町		2	4	2				1	9	
	東大和市奈良橋		2	4	2				1	9	
	清瀬市上清戸	1	4	3	2					10	
	西東京市南町		3	4	1				1	9	
多摩中部	立川市泉町			3						3	
	府中市四谷			4	1		1		1	7	
	調布市深大寺南町		1	4	2				2	9	
	小金井市本町	-	-	-	-	-	-	-	-	0	
	狛江市中和泉			4	1				2	7	
西部	青梅市東青梅			2						2	
	福生市本町			3						3	
多摩南部	八王子市片倉町									0	
	八王子市館町									0	
	町田市金森									0	
	町田市能ヶ谷			4	1					5	
多摩市愛宕			3					1	4		
合計	6	24	115	35	3	1	2	48	19	253	

(3) 各月の気象概況

4月	<p>関東地方は、期間の前半は高気圧に覆われて晴れた日もあったが、期間の後半を中心に前線や低気圧の影響で曇りや雨の日が多く、大雨の日もあった。最高気温は平年より高く、日照時間は平年並みで、降水量は平年より多かった。</p> <p>東京地方の平均気温の月平均は 15.3℃（平年より+1.0℃）、最高気温の月平均は 20.2℃（同+0.8℃）、最低気温の月平均は 11.1℃（同+1.3℃）で、いずれも平年より高かった。日照時間の月合計は 169.6 時間で、平年の 95%だった。また、降水量の月合計は 224.5mm で、平年の 168%とかなり多かった。</p>
5月	<p>関東地方は、期間の前半は前線や低気圧の影響で雨の日が多かった。期間の後半は高気圧に覆われて晴れた日が多かったが、気圧の谷や湿った空気の影響で大雨の日もあった。最高気温と日照時間はともに平年並みで、降水量は平年より多かった。</p> <p>東京地方の平均気温の月平均は 18.8℃（平年と同じ）、最高気温の月平均は 23.5℃（平年より-0.1℃）、最低気温の月平均は 14.8℃（同+0.2℃）で、いずれも平年並みだった。また、日照時間の月合計は 181.1 時間で、平年の 101%と平年並みだった。一方、降水量の月合計は 198.0mm で、平年の 142%と平年より多かった。</p>
6月	<p>関東地方は、高気圧に覆われて晴れた日が多かったが、期間の前半は梅雨前線の影響で大雨の日もあった。最高気温は平年よりかなり高く、日照時間は平年より多かった。降水量は平年よりかなり少なかった。気象庁は平年より 1 日早い 6 日に「梅雨入り」を発表し確定した。</p> <p>東京地方の平均気温の月平均は 23.0℃（平年より+1.1℃）、最高気温の月平均は 27.6℃（同+1.5℃）、最低気温の月平均は 19.6℃（同+1.1℃）で、いずれも平年よりかなり高かった。また、日照時間の月合計は 167.6 時間で平年の 135%と平年よりかなり多かった。一方、降水量の月合計は 64.0mm で平年の 38%と平年よりかなり少なかった。</p>
7月	<p>関東地方は、高気圧に覆われて晴れた日が多かったが、気圧の谷や上空の寒気の影響で曇りや雨の日があり大雨の日もあった。最高気温は平年よりかなり高く、日照時間は平年並みで、降水量は平年より多かった。気象庁は平年より 4 日遅い 23 日を「梅雨明け」と確定した。</p> <p>東京地方の平均気温の月平均は 27.4℃（平年より+1.7℃）、最高気温の月平均は 31.7℃（同+1.8℃）、最低気温の月平均は 24.4℃（同+2.0℃）で、いずれも平年より高かった。また、日照時間の月合計は 176.4 時間で平年の 117%と多く、降水量の月合計は 233.0mm で平年の 149%と多かった。</p>
8月	<p>関東地方は、高気圧に覆われて晴れる日もあったが、低気圧や前線及び湿った空気の影響で曇りの日が多く、雨の日もあった。13 日には台風第 8 号が関東地方を通過し大雨となった。最高気温は平年並みで、日照時間と降水量はともに、平年より少なかった。</p> <p>東京地方の平均気温の月平均は 27.5℃（平年より+0.6℃）、最高気温の月平均は 32.0℃（同+0.7℃）、最低気温の月平均は 24.3℃（同+0.8℃）で、いずれも平年並みであった。また、日照時間の月合計は 150.4 時間で平年の 86%と平年より少なく、降水量の月合計は 105.0mm で平年の 68%と平年より少なかった。</p>
9月	<p>関東地方は、高気圧に覆われて晴れる日もあったが、期間の後半を中心に気圧の谷や低気圧、台風第 14 号、15 号の影響で曇りや雨の日が多く、大雨の日もあった。最高気温は平年より高く、日照時間は平年並み、降水量は平年より多かった。</p> <p>東京地方の平均気温の月平均は 24.4℃（平年より+1.1℃）、最高気温の月平均は 28.8℃（同+1.3℃）、最低気温の月平均は 21.1℃（同+0.8℃）で、いずれも平年より高かった。また、日照時間の月合計は 134.5 時間で平年の 106%と平年並みで、降水量の月合計は 310.0mm で平年の 138%と平年より多かった。</p>

2 年別推移

(1) 注意報・学校情報の発令日数及び被害状況

年	注 意 報											学 校 情 報											被害者 (人)
	区 部				多 摩 部				延日数	全域 日数	日 数	区 部				多 摩 部				延日数	日 数		
	東	北	西	南	北	中	西	南				東	北	西	南	北	中	西	南				
2022	2	2	7	4	4	3	1	1	24	1	7	3	8	14	6	9	8	4	6	58	17	0	
2021	1	2	3	1	3	2	0	3	15	0	6	4	6	10	5	9	10	5	9	58	16	0	
2020	2	2	5	5	2	1	0	1	18	0	6	5	5	10	7	12	7	3	5	54	17	0	
2019	1	1	5	5	5	5	1	1	24	0	7	11	8	8	9	13	8	6	11	74	16	0	
2018	2	2	4	3	6	4	2	2	25	0	9	10	11	16	13	20	16	11	10	107	22	0	
2017	3	5	5	3	2	1	1	0	20	0	6	10	9	9	9	9	9	3	4	62	17	0	
2016	2	1	2	1	3	3	0	2	14	0	5	5	5	6	6	11	8	5	9	55	15	0	
2015	2	3	11	7	11	8	4	4	50	1	14	13	15	18	14	22	19	16	15	132	25	0	
2014	2	2	3	4	8	5	5	4	33	1	9	8	8	11	7	26	18	18	14	110	28	0	
2013	5	5	8	7	12	11	8	9	65	2	17	10	8	16	15	24	21	15	21	130	28	2	
2012	3	2	3	3	2	2	2	2	19	2	4	5	7	9	8	13	7	8	6	63	16	0	
2011	1	2	5	2	2	3	3	3	21	1	9	6	7	13	6	12	12	8	9	73	19	0	
2010	7	9	11	8	15	12	9	9	80	3	20	14	18	22	19	33	26	23	23	178	38	18	
2009	1	0	4	2	7	4	3	2	23	0	7	8	8	10	8	15	12	10	8	79	20	0	
2008	5	0	6	10	11	11	2	11	56	0	19	10	8	16	14	31	26	15	26	146	34	94	
2007	8	6	11	11	13	11	5	15	80	2	17	13	13	22	22	26	20	16	21	153	30	0	
2006	10	10	12	10	14	14	9	14	93	6	17	12	15	22	19	24	24	14	23	153	30	2	
2005	8	9	16	11	15	11	10	10	90	3	22	14	15	25	16	34	26	32	23	185	40	247	
2004	12	13	14	13	12	12	10	12	98	6	18	15	14	22	17	28	24	24	23	167	33	159	
2003	4	4	5	5	7	6	8	4	43	4	8	9	8	16	12	21	14	19	13	112	25	12	
2002	10	10	14	9	17	15	15	10	100	7	19	17	17	23	18	32	25	31	25	188	37	410	
2001	10	7	13	11	19	13	9	11	93	2	23	16	21	27	20	29	22	19	18	172	31	52	
2000	5	3	13	7	20	13	7	11	79	0	23	16	14	27	23	35	27	12	27	181	40	16	
1999	1	1	1	2	2	4	3	5	19	1	5	9	11	7	9	7	14	15	18	90	29	0	
1998	3	0	6	8	6	7	5	8	43	0	11	5	3	17	18	17	23	21	26	130	32	333	
平均 本年度除く	4.5	4.1	7.5	6.2	8.9	7.4	5.0	6.4	50.0	1.7	12.5	10.2	10.6	15.9	13.1	21.0	17.4	14.5	16.1	118.8	26.6	56.0	
年	東 部		中 部		西 部		多南	延日数	至 日数	日 数	東 部		中 部		西 部		多南	延日数	日数	被害者			
1997	2		7		6		3	18	0	11	10		16		24		22	72	27	3			
1996	0		4		5		2	11	0	6	2		9		10		3	24	11	0			
1995	1		16		16		10	43	1	19	11		26		27		20	84	29	5			
1994	4		10		8		6	28	3	12	14		23		31		20	88	38	183			
1993	3		4		2		1	10	1	5	3		6		12		8	29	14	0			
1992	3		12		11		7	33	3	14	11		27		28		17	83	33	0			
1991	7		13		11		8	39	5	15	14		25		29		16	84	35	103			
1990	3		14		21		6	44	0	23	11		28		41		24	104	43	4			
1989	1		4		4		0	9	0	7	3		9		10		3	25	16	16			
1988	1		6		2		2	11	0	7	6		11		13		11	41	20	0			
1987	10		14		7		4	35	3	15	16		25		29		12	82	36	4			
1986	1		2		7		1	11	0	9	2		9		22		5	38	24	8			
1985	4		15		17		9	45	4	19	10		42		55		39	146	58	13			
1984	5		22		26		21	74	4	35	16		37		51		44	148	56	415			
1983	3		6		19		11	49	1	24	8		34		44		24	110	50	35			
1982	4		7		14		6	38	2	17	9		24		27		17	77	33	102			
1981	2		8		9		7	28	0	14	5		21		19		10	55	24	36			
1980	0		9		11		5	25	0	13	3		20		17		11	51	26	24			
1979	1		9		12		5	27	0	12	2		16		15		12	45	23	64			
1978	2		14		18		10	44	0	22	6		27		27		25	85	39	325			
1977	2		11		17		11	41	0	21	8		35		41		32	116	51	30			
1976	9		15		12		1	37	1	17	11		32		33		11	87	41	477			
1975	14		38(1)		30		19	101(1)	6	41(1)	32		54		52		41	179	64	5,210			
1974	13		20(1)		15		9	57(1)	2	26(1)	5		18		20		9	52	26	2,711			
1973	24		42		27		17	110	11	45	1		10		6		0	17	12	4,035			
1972	16		21		22		8	67	5	33										8,437			
1971	22		都心 1		28		-	51	1	33										28,223			
1970	0		都心 2		7(1)		-	9(1)	0	7(1)										10,064			

(注) 1 注意報の1970、1971年は3地域。また、1970年は途中から制度発足
 2 学校情報は1973年から制度発足。ただし、1973、1974年は予報のないとき提供
 (予報の有無に関わらず提供は1974. 9. 1から)
 3 () は警報の日数
 4 被害者の平均は、本年と1970年を除く。他の平均は本年を除く。

過去10年の平均	0.2
平均	1,016

(2) 予報の月別発令日数

年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	計	初回、最終発令日	
									初回	最終
2022			1 (1)	1				2	6月29日	7月2日
2021					3			3	8月26日	8月28日
2020								0	—	—
2019		2			1			3	5月26日	8月3日
2018					4			4	8月1日	8月4日
2017		1	1	3				5	5月21日	7月17日
2016								0	—	—
2015				6	2			8	7月12日	8月2日
2014			2	3				5	6月1日	7月26日
2013				6	5			11	7月9日	8月12日
2012				2				2	7月26日	7月27日
2011								0	—	—
2010				3	2			5	7月21日	8月31日
2009								0	—	—
2008		1						1	5月23日	5月23日
2007				1	4			5	7月27日	8月26日
2006			1	2	4			7	6月29日	8月6日
2005				2	1	4		7	7月15日	9月19日
2004			1	3	2			6	6月24日	8月13日
2003					1	1		2	8月22日	9月3日
2002				2	4			6	7月30日	8月7日
2001				1	1			2	7月24日	8月1日
2000			3	2				5	6月16日	7月19日
1999								0	—	—
1998								0	—	—
1997								0	—	—
1996								0	—	—
1995				1	1			2	7月25日	8月9日
1994								0	—	—
1993								0	—	—
1992			1	8(2)				9(2)	6月3日	7月29日
1991			3(2)	6				9(2)	6月11日	7月31日
1990		1	1	5	4(3)	1		12(3)	5月23日	9月11日
1989								0	—	—
1988					1			1	8月23日	8月23日
1987			1(1)					1(1)	6月5日	6月5日
1986			1					1	6月13日	6月13日
1985		1	1	4	1			7	5月1日	8月26日
1984		1(1)		3(2)	6(3)			10(6)	5月3日	8月18日
1983			2	6	2	2		12	6月22日	9月6日
1982		1	2	1	1			5	5月11日	8月6日
1981		1	1	2	1			5	5月23日	8月10日
1980		1	4	2	1			8	5月30日	8月12日
1979			2	6	2			10	6月17日	8月11日
1978		4		6	10			20	5月13日	8月30日
1977		3	3	7	5			18	5月6日	8月30日
1976	1	2	1	4	6	1		15	4月17日	9月1日
1975		4	8	8(1)	9(1)	11	1	41(2)	5月27日	10月4日
1974	2	5(2)	5	3	9(2)	1		25(4)	4月12日	9月5日
1973	6	6	7(1)	18(12)	15(6)	5		57(19)	4月11日	9月24日
1972	2	6(3)	9(3)	6(5)	9(9)	4(1)	1	37(21)	4月27日	10月8日
1971			5(5)	11(11)	5(5)	2(2)		23(23)		
1970	—	—	—	—	4(4)			4(4)		
過去10年の平均	0.0	0.3	0.3	2.0	1.5	0.0	0.0	4.1		
平均	0.2	0.8	1.2	2.6	2.3	0.6	0.0	7.8		

(注) 1 () は前日予報で内書き

2 発令日は、1972年以降の当日予報

3 平均は本年を除く1972年以降及び過去10年の平均値

(3) 注意報（警報）の月別発令日数

年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	計	初回,最終発令日		発令期間
									初回	最終	
2022			3	2	2			7	6月27日	8月15日	50日
2021			1	1	4			6	6月8日	8月28日	82日
2020				1	5			6	7月20日	8月21日	33日
2019		3	1		2	1		7	5月25日	9月10日	109日
2018				3	6			9	7月14日	8月27日	45日
2017		1		4	1			6	5月21日	8月9日	81日
2016				4			1	5	7月1日	10月2日	94日
2015		1	1	9	3			14	5月27日	8月7日	73日
2014		1	2	5	1			9	5月31日	8月2日	64日
2013				10	7			17	7月8日	8月30日	54日
2012				3			1	4	7月25日	9月5日	43日
2011			1	1	7			9	6月29日	8月13日	46日
2010		1	2	8	5	4		20	5月5日	9月22日	141日
2009		1	2	1	3			7	5月20日	8月29日	102日
2008	1	1	1	8	5	3		19	4月30日	9月13日	137日
2007		2	2	3	9	1		17	5月9日	9月22日	137日
2006			3	5	8	1		17	6月1日	9月5日	97日
2005			4	7	5	6		22	6月24日	9月19日	88日
2004		1	3	9	4	1		18	5月30日	9月3日	97日
2003					5	3		8	8月21日	9月6日	17日
2002		1	4	7	7			19	5月30日	8月25日	87日
2001		1	6	13	3			23	5月21日	8月25日	96日
2000		1	4	10	6	2		23	5月24日	9月22日	121日
1999		1	2			2		5	5月23日	9月28日	129日
1998			3	5	3			11	6月18日	8月17日	61日
1997			3	2	6			11	6月24日	8月28日	66日
1996				6				6	7月3日	7月19日	17日
1995				6	12	1		19	7月10日	9月11日	64日
1994			2	4	5	1		12	6月3日	9月4日	94日
1993			3	1	1			5	6月15日	8月1日	48日
1992			1	12		1		14	6月3日	9月9日	99日
1991			6	7	1	1		15	6月11日	9月12日	94日
1990		2	3	9	6	3		23	5月13日	9月11日	122日
1989		1	2	1	3			7	5月28日	8月10日	75日
1988		3		1	3			7	5月1日	8月23日	115日
1987		2	2	6	5			15	5月9日	8月30日	114日
1986		1	3	1	3	1		9	5月8日	9月7日	123日
1985		4	2	8	4	1		19	5月1日	9月10日	133日
1984		3	6	8	12	6		35	5月3日	9月30日	151日
1983		3	4	5	7	5		24	5月14日	9月13日	123日
1982		7	8	1	1			17	5月10日	8月5日	88日
1981	1	1	1	8	2	1		14	4月23日	9月1日	132日
1980		2	6	3	2			13	5月29日	8月11日	75日
1979			4	5	3			12	6月10日	8月10日	62日
1978		4	1	6	11			22	5月12日	8月30日	111日
1977		4	2	11	4			21	5月6日	8月30日	117日
1976	1	1	1	3	7	2	2	17	4月17日	10月8日	175日
1975	2	3	7	6(1)	11	11	1	41	4月9日	10月4日	179日
1974	3	5(1)	6	2	9		1	26	4月11日	10月4日	177日
1973	4	4	4	16	13	4		45	4月11日	9月24日	167日
1972	2	6	5	5	10	3	2	33	4月27日	10月8日	165日
1971		3	9	8	9	3	1	33	5月17日	10月17日	154日
1970	—	—	—	5(1)	1	1		7	—	—	—日
過去10年の平均	0.0	0.6	0.5	4.0	2.9	0.2	0.1	8.3	—	—	67.8日
平均	0.3	1.5	2.6	5.3	4.9	1.4	0.2	16.0	—	—	99.5日

(注) 1 () は警報で外書き

2 1970年は7月26日以前（制度発足前）の準警報1日及び準注意報4日を含む。

3 平均は本年を除く1971年以降及び過去10年の平均値

(4) 注意報の地域別・月別発令日数

年	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	合計
2022	区東部			1		1			2
	区北部			1		1			2
	区西部			3	2	2			7
	区南部			1	1	2			4
	多摩北部			2	1	1			4
	多摩中部			1	1	1			3
	多摩西部			1					1
	多摩南部			1					1
	計			11	5	8			24
2021	区東部					1			1
	区北部					2			2
	区西部			1		2			3
	区南部					1			1
	多摩北部			1	1	1			3
	多摩中部			1		1			2
	多摩西部								
	多摩南部			1		2			3
	計			4	1	10			15
2020	区東部					2			2
	区北部					2			2
	区西部					5			5
	区南部					5			5
	多摩北部					2			2
	多摩中部					1			1
	多摩西部								
	多摩南部				1				1
	計				1	17			18
2019	区東部		1						1
	区北部		1						1
	区西部		2			2	1		5
	区南部		2			2	1		5
	多摩北部		2			2	1		5
	多摩中部		2			2	1		5
	多摩西部			1					1
	多摩南部			1					1
	計		10	2		8	4		24

(5) 警報の発令状況

年	発令日	発令時間	最高濃度及び測定点名
1975	7月15日	12時10分～13時20分	0.25ppm 練馬区石神井台
1974	5月18日	14時10分～15時20分	0.26ppm 調布市深大寺南

(6) 学校情報の月別提供日数

月 年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	計	初回、最終発令	
									初 回	最 終
2022	1	1	4	6	5			17	4月23日	8月20日
2021		1	4	7	4			16	5月25日	8月28日
2020	1	1	5	1	9			17	4月30日	8月26日
2019	1	7	1		2	3	2	16	4月22日	10月2日
2018	1	3	6	6	6			22	4月22日	8月27日
2017		2	3	7	3	1	1	17	5月20日	10月10日
2016		2	1	8	2	1	1	15	5月23日	10月2日
2015		5	3	11	6			25	5月2日	8月15日
2014		2	5	14	7			28	5月20日	8月22日
2013		1	1	12	13	1		28	5月10日	9月12日
2012	1		1	8	2	4		16	4月29日	9月13日
2011		1	4	3	10	1		19	5月20日	9月8日
2010	1	5	7	9	9	7		38	4月11日	9月22日
2009	1	5	6	2	5	1		20	4月11日	9月8日
2008	1	4	4	11	10	4		34	4月30日	9月17日
2007	1	3	5	7	13	1		30	4月30日	9月22日
2006		2	6	8	12	2		30	5月21日	9月5日
2005	1	3	8	10	10	7	1	40	4月29日	10月2日
2004	1	2	6	13	5	6		33	4月12日	9月17日
2003	1	3	7	2	8	4		25	4月18日	9月9日
2002		6	8	9	8	3	3	37	5月14日	10月6日
2001	1	3	9	13	5			31	4月20日	8月28日
2000		3	6	15	12	4		40	5月9日	9月22日
1999		6	7	3	4	6	3	29	5月2日	10月14日
1998	2	4	6	7	11	2		32	4月20日	9月13日
1997		2	4	8	13			27	5月5日	8月31日
1996		2	2	7				11	5月25日	7月19日
1995		1	1	9	16	2		29	5月10日	9月11日
1994		3	7	10	12	6		38	5月14日	9月20日
1993		6	5	1	2			14	5月13日	8月28日
1992	2		5	19	3	4		33	4月27日	9月16日
1991	1	1	10	13	5	5		35	4月17日	9月12日
1990		5	8	12	12	6		43	5月13日	9月24日
1989		2	3	4	4	3		16	5月24日	9月15日
1988	1	7	4	4	4			20	4月20日	8月23日
1987	4	6	8	10	7	1		36	4月16日	9月14日
1986	1	2	9	3	6	3		24	4月30日	9月13日
1985	6	11	9	15	11	6		58	4月9日	9月20日
1984	1	9	7	13	18	8		56	4月28日	9月30日
1983	4	7	9	11	12	7		50	4月24日	9月17日
1982		9	11	6	5	1	1	33	5月8日	10月14日
1981	1	3	2	11	5	2		24	4月23日	9月23日
1980		2	7	4	8	4	1	26	5月29日	10月8日
1979		4	4	9	6			23	5月21日	8月23日
1978		5	3	10	17	2	2	39	5月12日	10月4日
1977	1	6	8	17	9	4	6	51	4月23日	10月31日
1976	3	6	4	6	13	4	5	41	4月17日	10月23日
1975	2	6	12	13	15	14	2	64	4月9日	10月9日
過去10年平均	0.4	2.4	3.0	7.4	5.4	1.0	0.2	19.8		
平均	0.9	3.8	5.6	8.5	8.1	3.0	0.6	30.4		

(注) 平均は本年を除く過去10年間及び1975年以降の平均値

(7) 学校情報の地域別・月別提供日数

年	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	合計
2022	区東部			1		2			3
	区北部			3	2	3			8
	区西部	1		4	5	4			14
	区南部			2	2	2			6
	多摩北部	1		4	3	1			9
	多摩中部	1	1	2	3	1			8
	多摩西部		1	2	1				4
	多摩南部	1	1	2	1	1			6
	計	4	3	20	17	14			58
2021	区東部			1	1	2			4
	区北部			1	3	2			6
	区西部		1	3	4	2			10
	区南部		1	1	1	2			5
	多摩北部		1	4	1	3			9
	多摩中部		1	3	2	4			10
	多摩西部			3		2			5
	多摩南部		1	4	1	3			9
	計		5	20	13	20			58
2020	区東部					5			5
	区北部			2		3			5
	区西部			4		6			10
	区南部			2		5			7
	多摩北部	1	1	3	1	6			12
	多摩中部			2	1	4			7
	多摩西部	1		1		1			3
	多摩南部			1	1	3			5
	計	2	1	15	3	33			54
2019	区東部		4	1		2	3	1	11
	区北部		4			2	2		8
	区西部		4	1		2	1		8
	区南部		5	1		2	1		9
	多摩北部		7	1		2	1	2	13
	多摩中部		4	1		2	1		8
	多摩西部		3	1		1		1	6
	多摩南部	1	6	1		2		1	11
	計	1	37	7		15	9	5	74

(8) 光化学スモッグ注意報の連続発令期間

年	9日間	8日間	7日間	6日間	5日間	4日間	3日間
2022							6/30～7/2
2021							8/26～8/28
2020							
2019							5/25～5/27
2018						8/1～8/4	
2017							
2016							
2015						7/30～8/2	7/10～7/12 7/25～7/27
2014							5/31～6/2 7/23～7/25
2013			7/8～7/14		8/8～8/12		
2012							7/25～7/27
2011			8/7～8/13				
2010				7/20～7/25			8/29～8/31
2009							
2008							7/12～7/14
2007						8/25～8/28	
2006					8/2～8/6		7/13～7/15
2005						7/15～7/18	6/24～6/26
2004						7/15～7/18	8/12～8/14
2003						8/21～8/24	
2002						7/30～8/2 8/4～8/7	
2001							6/26～6/28 7/23～7/25
2000						7/16～7/19	6/18～6/20
1999							
1998							7/7～7/9
1997							
1996						7/12～7/15	
1995				7/31～8/5		8/7～8/10	7/24～7/26
1994							
1993							
1992					7/19～7/23	7/26～7/29	
1991						6/25～6/28	7/23～7/25
1990							
1989							8/8～8/10
1988							8/21～8/23
1987							7/25～7/27
1986							
1985							7/23～7/25 8/23～8/25
1984					7/2～7/6 8/6～8/10		8/17～8/19
1983						7/26～7/29 9/2～9/5	
1982				6/8～6/13			5/27～5/29
1981					7/15～7/19		
1980							
1979							7/29～7/31
1978						8/10～8/13 8/27～8/30	
1977							7/4～7/6 7/14～7/16
1976							
1975				8/27～9/1	8/11～8/15	9/10～9/13	5/28～5/30
1974						8/3～8/6	5/17～5/19
1973	8/4～8/12		7/4～7/10 7/13～7/19				
1972		7/29～8/5					5/10～5/12
1971						7/16～7/19	8/8～8/10

(9) オキシダント最高濃度の経年変化

年	月日	時刻	基準測定点	濃度 ppm	気 象 要 素					
					風向	風速 m/s	天気	日照 h	最高気温 ℃	逆転層高度 m
2022	6/30	15	品川区八潮	0.192	SSE	6.2	晴	13.2	36.4	なし
2021	8/26	16	練馬区石神井町	0.168	SSE	3.2	晴	8.1	35.7	なし
2020	8/15	14	渋谷区宇田川町	0.199	SSE	2.8	晴	10.0	36.1	760~840
2019	5/26	12	品川区豊町	0.201	SSE	2.8	薄曇	12.6	32.6	300~710
2018	8/2	15	世田谷区世田谷	0.176	SSE	3.2	薄曇	12.5	37.3	500~740
2017	7/8	13	狛江市中和泉	0.208	SSE	3.7	晴	12.6	33.7	なし
2016	7/1	16	中央区晴海	0.155	SSE	3.9	薄曇	4.4	30.6	なし
2015	7/26	15	練馬区石神井町	0.193	SSE	4.1	晴	12.4	35.1	なし
2014	6/1	16	練馬区北町	0.173	SSE	3.3	晴	13.1	33.1	500~700
		15	渋谷区宇田川町		SSE	4.2	晴			
2013	8/10	17	武蔵野市関町	0.197	SSE	3.3	晴	10.0	37.0	なし
		16	小金井市本町		SSE	2.2	晴			
2012	7/26	16	荒川区南千住	0.188	SSE	4.6	晴	8.9	35.4	500~600
2011	6/29	15	八王子市館町	0.149	SSE	5.2	晴	11.5	35.1	400~500
2010	7/24	15	練馬区北町	0.215	SSE	3.8	晴	11.9	34.1	665~805
2009	7/16	17	小金井市本町	0.173	SSE	6.1	晴	9.8	34.2	600~700
2008	8/8	15	清瀬市上清戸	0.173	SSE	2.9	晴	9.8	35.3	600~700
2007	8/11	15	八王子市館町	0.193	SSE	1.0	晴	11.9	36.4	425~810
2006	7/14	13	品川区豊町	0.210	ESE	2.1	薄曇	5.5	35.0	305~480
2005	9/1	17	青梅市東青梅 福生市本町	0.204	SE	3.6	晴	11.3	31.3	なし
2004	7/15	13	江戸川区南葛西	0.220	ESE	1.8	晴	9.3	34.8	315~495
2003	8/24	15	練馬区石神井台	0.204	S	2.8	晴	10.8	34.3	500~1000
2002	8/6	15	中野区若宮	0.242	S	3.0	晴	11.6	35.7	600~700
2001	7/ 1	12	大田区東糀谷	0.271	NW	4.2	薄曇	11.7	36.6	300~600
2000	8/27	14	世田谷区世田谷	0.202	ESE	1.6	晴	7.1	34.0	955~1110
1999	5/23	15	田無市本町	0.173	SSE	3.1	晴	11.0	28.3	310~445
1998	7/ 4	13	江東区大島	0.235	SE	2.6	晴	11.9	36.1	450~590
1997	8/21	16	文京区本駒込	0.168	ESE	3.6	晴	5.4	33.4	220~400
1996	7/14	13	狛江市中和泉	0.219	S	3.8	晴	10.5	31.8	300~420
1995	8/20	13	練馬区石神井台	0.210	S	3.3	快晴	10.7	35.1	1230~1450
1994	7/ 5	15	品川区豊町	0.216	SSW	4.4	晴	12.0	35.3	300~600
1993	6/27	14	品川区豊町	0.174	SE	2.3	晴	8.6	29.2	300~950
1992	7/27	16	狛江市中和泉	0.186	SE	2.2	薄曇	8.9	34.7	なし
1991	7/23	15	練馬区石神井台	0.247	S	4.8	晴	10.5	33.7	600~900
1990	6/22	15	中野区若宮	0.200	S	2.9	晴	10.9	34.1	460~740
1989	8/10	15	狛江市中和泉	0.144	SSW	3.0	晴	8.0	33.5	なし
1988	8/22	15	多摩市愛宕	0.184	S	4.5	快晴	7.6	32.9	540~700
1987	7/29	15	葛飾区立石	0.244	S	4.9	晴	10.9	35.6	460~750
1986	8/26	16	青梅市東青梅	0.174	S	4.4	快晴	7.0	31.4	800~1300
1985	5/23	15	調布市深大寺南	0.185	S	4.5	薄曇	10.0	25.1	780~960
1984	7/ 5	14	練馬区石神井台	0.209	W	1.2	快晴	8.1	33.6	なし
1983	7/29	16	小金井市本町	0.175	S	7.3	晴	9.4	30.1	300~500
1982	6/ 5	15	武蔵野市関町	0.208	SSE	3.2	晴	6.3	25.8	760~960
1981	6/29	15	小金井市本町	0.175	N	5.2	快晴	6.5	32.0	200~760
1980	5/29	15	多摩市愛宕	0.170	SSE	2.6	薄曇	10.4	29.5	320~1140
1979	7/30	14	田無市本町	0.180	S	3.9	快晴	7.5	32.4	なし
		8/12	14	多摩市愛宕	0.180	S	1.9	快晴	9.8	35.0
1978	8/28	14	調布市深大寺南	0.180	S	3.3	快晴	9.6	32.0	なし
		15	武蔵野市関町							
1977	8/ 3	15	小平市小川町	0.220	SSE	1.5	晴	10.3	34.0	400~700
		13	目黒区碑文谷							
1976	8/13	14	中野区若宮	0.220	SE	1.7	晴	8.2	32.2	550~770
1975	7/15	13	練馬区石神井台	0.250	S	1.7	晴	9.6	31.3	250~600
1974	5/18	14	調布市深大寺南	0.260	SSE	3.0	晴	11.4	29.5	200~300
		7/ 6	14							
1973	8/ 9	13	国設東京	0.220	SSE	4.3	晴	9.2	33.6	200~700
		8/10	15		中野区若宮	S	4.2	晴	6.4	34.2
1972	8/31	13	世田谷区世田谷	0.220	SE	2.2	快晴	10.0	32.1	450~600
1971	6/28	14	八王子市明神町	0.230	ESE	2.5	晴	5.1	30.7	400~1000

- (注) 1 気象データは気象庁東京管区気象台のデータ。1990年までの風向風速は15時、1991年以降は高濃度出現時刻。逆転層は館野高層気象台9時のデータ
2 1977年8月3日以前のオキシダント濃度は、現行の測定法(1978年4月1日)による測定値に換算した値

(10) オキシダント濃度0.12ppm以上の測定点別延べ時間数

年 測定点	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022		
																時間	最高濃度
区 東部	千代田区神田司町	1		15		1	10	2	2	2	3	4	3	5		5	0.154
	中央区晴海	1	1	16		1	8	3	5	2	3	7	3	6		7	0.163
	港区高輪	7	4	-			16	8	7	1	5	6	2	5	1	7	0.157
	港区台場	4		11			9	1	4		2		3	2		6	0.175
	江東区大島	2		17	1	5	6		3		7	4	2	4	1	6	0.164
	江戸川区鹿骨	4		22	1	6	9	1	3	1	5	1	2	1	2	2	0.161
	江戸川区春江町	9	1	19	2	7	9	2	3	1	5	3	4	2	4	6	0.152
江戸川区南葛西	6	2	14		3	9	1	6	3	6	3	4	3	1	5	0.151	
区 北部	荒川区南千住	1		34	7	7	4	5	7	1	9	5	5	4	1	6	0.170
	足立区西新井	3	1	31	1	7	11	8	8	2	12	8	5	7	4	8	0.183
	葛飾区鎌倉	1		29	1	8	9	5	4		5	2	2		2	3	0.170
区 西部	国設東京(新宿)	4	1	14			9	5	7	1	3	1	3	4		5	0.146
	文京区本駒込	-		7		1	1				2	3	3	6		1	0.124
	中野区若宮	13	7	33	3	8	20	10	17	3	3	5	10	5	3	11	0.167
	杉並区久我山	10	6	23	3	4	20	6	12	1	3	5	11	4	6	10	0.157
	板橋区氷川町	5	3	16	7	6	11	9	17	1	7	8	4	9	2	9	0.160
	練馬区石神井町	13	6	25	7	7	23	10	19	3	7	8	11	5	5	13	0.166
練馬区北町	6	9	28	6	9	7	10	22	2	7	7	8	9	5	9	0.149	
区 南部	品川区豊町	15	2	21	2	5	12	8	13		8	6	7	7	2	5	0.140
	品川区八潮	13	1	12	1	2	10	7	6		6	5	6	2	1	7	0.192
	目黒区碑文谷	12	2	26		2	19	7	12	2	5	7	12	5	6	7	0.153
	大田区東糎谷	10	2	13			14	7	9	2	3	4	7	4	1	5	0.167
	世田谷区世田谷	18	5	28	1	4	31	10	17	3	3	8	13	4	4	11	0.176
	渋谷区宇田川町	8	3	21	1	4	14	9	12	1	3	11	6	11	3	10	0.149
多摩 北部	武蔵野市関前	8	14	37	1	5	30	22	23	3	5	8	10	5	8	12	0.161
	小平市小川町	29	13	37	4	6	26	20	17	3	5	5	5	1	7	9	0.155
	東大和市奈良橋	15	13	29	4	6	27	18	14	3	3	3	1			9	0.144
	清瀬市上清戸	22	10	34		7	20	12	13	3	3	2	6	2	4	10	0.158
多摩 中部	西東京市南町	24	19	34	2	4	30	20	23	4	4	4	9		3	9	0.147
	立川市泉町	10	11	26	3	1	16	13	7			2			1	3	0.140
	府中市四谷	18	10	27	5	3	30	21	15	2	3	7	1		4	7	0.149
	調布市深大寺南	9	6	25	1	3	25	6	13	2	3	4	6	1	5	9	0.147
	小金井市本町	17	13	28	3	3	36	19	20	4	4	6	-	-	-	-	-
西部 多摩 南部	狛江市中和泉	19	8	28	4	4	31	12	19	7	3	9	9	3	6	7	0.155
	青梅市東青梅	5	5	17	3	3	21	20	9		2	3	2		1	2	0.130
	福生市本町	11	13	22	7	6	25	18	8		1	6	2	1	1	3	0.135
	八王子市片倉	24	8	9	2		12	13	5	3		6	3		2		0.117
多摩 南部	八王子市館町	14	4	7	5	1	22	5	11	3		5	3		1		0.112
	町田市金森	22	8	27	9	1	34	19	12	5		6	2	1	6		0.116
	町田市能ヶ谷	22	9	31	6	2	31	15	12	3	1	6		1	7	5	0.137
多摩市愛宕	13	8	29	6	3	23	14	10	3		6	2		5	4	0.138	
合計	448	228	922	109	155	730	401	446	80	159	209	197	129	115	253		
0.12ppm以上の日数	21	10	24	12	8	21	14	16	6	10	12	9	8	8	9		

(注) 1: 空欄は0時間 -は未測定

2: 最高濃度の最高値は太字

(11) 光化学スモッグによると思われる被害届出数(年別・発令地域別)

(人)

年		2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
区	千代田区															
区	中央区															
東	港区															
部	江東区															
区	江戸川区															
区	台東区															
北	墨田区															
部	荒川区															
区	足立区															
区	葛飾区															
西	新宿区															
部	文京区															
区	中野区															
西	杉並区						2									
部	豊島区															
区	北区															
部	板橋区															
区	練馬区															
南	品川区															
部	目黒区															
区	大田区															
多	世田谷区															
摩	渋谷区															
北	武蔵野市															
部	小平市															
多	東村山市															
摩	西東京市															
北	東大和市															
部	清瀬市															
多	東久留米市															
摩	武蔵村山市															
中	立川市															
部	三鷹市															
多	府中市															
摩	昭島市															
西	調布市															
部	小金井市															
多	国分寺市															
摩	国立市			12												
西	狛江市															
部	青梅市															
多	福生市															
摩	羽村市															
西	あきる野市															
部	瑞穂町															
多	日の出町															
摩	奥多摩町															
南	檜原村															
部	八王子市	94		6												
多	町田市															
摩	日野市															
南	多摩市															
部	稲城市															
合	計	94	0	18	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(注) 福祉保健局調べ

(12) 光化学スモッグによると思われる被害届出状況

年 平成	被害 者計	被害届出内容					オキシダント濃度			
		月日	被害場所	人数	職業等	被害場所・症状	地域	ppm	最寄りの測定局	
2022	0									
2021	0									
2020	0									
2019	0									
2018	0									
2017	0									
2016	0									
2015	0									
2014	0									
2013	2	7/10	杉並区	2	高校生	校庭クラブ活動中	喉の痛み、せき、息苦しさ	区西部	0.141	杉並区久我山
2012	0									
2011	0									
2010	18	9/11	国立市	12	中学生	運動場クラブ活動後	目・喉の痛み、せき、 息苦しさ、熱っぽい	多摩中部	0.127	立川市泉町
		7/21	八王子市	6	中学生	校庭・体育館クラブ活動中	せき、息苦しさ	多摩南部	0.123	八王子市片倉町
2009	0									
2008	94	9/13	八王子市	94	中学生 93 教員 1	校庭・体育館クラブ活動中	せき、息苦しさ、 喉の痛み、目の痛み	多摩南部	0.168	八王子市片倉町
2007	0									
2006	2	7/14	荒川区	2	高校生	校庭部活動中	息苦しさ、せき、頭痛、熱、倦怠感	区北部	0.154	荒川区南千住
2005	247	9/2	杉並区	2	中学生	教室	眼のチカチカ、目の痛み、頭痛	区西部	0.179	杉並区久我山
			練馬区	1	中学生	校庭クラブ活動中	喉の痛み、息苦しさ、せき		0.191	練馬区石神井台
			武蔵野市	2	幼稚園児	屋外	眼のチカチカ、せき、息苦しさ	多摩北部	0.201	武蔵野市関前
			小平市	46	小学生	プール	目の痛み、喉の痛み、せき、息苦しさ		0.198	小平市小川町
			八王子市	4	中学生	教室	眼のチカチカ、目の痛み、喉の痛み	多摩南部	0.166	八王子市片倉町
		9/1	八王子市	145	高校生	校庭クラブ活動中	目の痛み、喉の痛み、息苦しさ	多摩南部	0.19	八王子市片倉町
				42	中学生	校庭クラブ活動中	喉の痛み、せき、目の痛み			
		7/15	練馬区	5	小学生	校庭	目のチカチカ、喉の痛み、せき、頭痛、息苦しさ	区西部	0.18	中野区若宮
2004	159	7/16	中野区	21	小学生	プール	目のチカチカ、喉の痛み、せき、頭痛	区西部	0.132	中野区若宮
		7/15	江戸川区	90	小学生	プール	目の痛み、喉の痛み、息苦しさ	区東部	0.22	江戸川区南葛西
			新宿区	6	中学生	部活	目の痛み、喉の痛み、息苦しさ	区西部	0.102	国設東京新宿
		7/13	清瀬市	8	小学生、職員	運動場	喉の痛み、頭痛、目のチカチカ	多摩北部	0.166	清瀬市上清戸
		7/7	練馬区	10	高校生	放課後	目の痛み、息苦しさ、倦怠感	区西部	0.17	練馬区石神井台
			足立区	1	保育園児	帰宅後	目の痛み、喉の痛み、発熱	区北部	0.162	足立区西新井
		6/24	北区	2	中学生	屋外体育後	喉の痛み、息苦しさ	区西部	0.158	板橋区氷川
			杉並区	16	小学生	屋上授業中	目の痛み、頭痛、吐き気	区西部	0.133	杉並区久我山
			世田谷区	1	小学生	教室	眼のチカチカ	区南部	0.131	世田谷区世田谷
			武蔵野市	4	小学生	屋外	眼のチカチカ	多摩北部	0.14	武蔵野市関前
2003	12	9/3	小平市	11	小学生	プール	喉・目の痛み、せき、息苦しい、頭痛	多摩北部	0.128	小平市小川町
		8/22	港区	1	成人女性	自宅窓開放	喉の痛み、吐き気、眼のチカチカ	区東部	0.093	港区白金
2002	410	8/6	足立区	20	高校生	運動場	喉の痛み、息苦しい、熱っぽい	区北部	0.181	荒川区南千住
			武蔵野市	1	小学生	プール	喉の痛み	多摩北部	0.162	武蔵野市関前
		8/ 5	稲城市	4	中学生	テニスコート	喉の痛み、せき、息苦しい	多摩南部	0.153	府中市宮西町
		7/12	葛飾区	12	小学生	教室・体育館・プール	眼・喉が痛い、眼のチカチカ	区北部	0.113	葛飾区鎌倉
		7/4	葛飾区	4	中学生	運動場	喉・目の痛み、せき、涙	区北部	0.196	葛飾区鎌倉
			足立区	117	小学生	プール・運動場	喉の痛み、せき、息苦しい	区北部	0.165	足立区西新井
			北区	56	中学生	運動場	喉・目のいたみ、せき、息苦しい	区西部	0.171	板橋区氷川
			西東京市	52	小学生	プール・運動場	喉・目の痛み、せき、息苦しさ	多摩北部	0.211	西東京市田無町
			小平市	3	小学生	運動場	喉の痛み息苦しさ	多摩北部	0.207	小平市小川町
			武蔵野市	13	小学生	運動場	喉の痛み	多摩北部	0.175	杉並区久我山
			三鷹市	1	成人女性	自宅ベランダ	喉の痛み	多摩中部	0.176	武蔵野市関前
			立川市	55	小学生	プール	喉の痛み、せき、息苦しさ	多摩中部	0.199	立川市錦町
			稲城市	11	中学生	運動場	喉・目の痛み、せき、手のしびれ	多摩南部	0.182	町田市能ヶ谷
			日野市	25	小学生	プール	喉の痛み、せき、吐き気	多摩南部	0.199	立川市錦町
		6/5	町田市	36	中学生	運動場	喉・目の痛み、吐き気	多摩南部	0.114	町田市中町

(注) 1 被害者は福祉保健局調べ

2 オキシダント濃度は、被害が発生した場所の最寄りの測定局の濃度（発生時刻）

(13) 東京都及び近県における光化学スモッグ発令状況及び被害状況

(単位：日 ただし被害届は人)

	年	2022								2021								2020							
		4	5	6	7	8	9	10	計	4	5	6	7	8	9	10	計	4	5	6	7	8	9	10	計
予 報	東京			1	1				2					3			3								
	神奈川																								
	千葉																								
	埼玉			3	3	4			10			1		1			2						2		2
	群馬																								
	栃木																								
	茨城			3	1	1			5				1	1			2			1		4			5
	山梨																								
注 意 報	東京			3	2	2			7			1	1	4			6				1	5			6
	神奈川		1	1	1	1			4			2	1	3			6					2			2
	千葉			2	2	3			7		1	1		2			4					5			5
	埼玉			3	2	3			8					2			2			1		6			7
	群馬			2	2				4					1			1					2			2
	栃木				1				1					1			1		1	2		1			4
	茨城			1	2				3					1			1			1		2			3
	山梨		1	1					2			2		1			3								
被 害 届	東京																								
	神奈川											2	1	1			4								
	千葉																								
	埼玉																					2		2	
	群馬																								
	栃木																								
	茨城																								
	山梨																								

(注) 空欄は0を示す。

3 東京都大気汚染緊急時対策実施要綱（オキシダント）等

(1) 東京都大気汚染緊急時対策実施要綱（オキシダント）

（目的）

第1 この要綱は、大気汚染防止法（1974年法律第97号。以下「法」という。）第23条及び都民の健康と安全を確保する環境に関する条例（2000年東京都条例第215号。以下「条例」という。）第146条から第148条の規定に基づき、オキシダントに係る緊急時（以下「緊急時」という。）における知事の措置並びにその他関連する必要な事項を定めることを目的とする。

（測定方法及び測定場所）

第2 緊急時に係るオキシダントの大気中における含有率は、大気汚染防止法施行規則（1971年厚生省・通商産業省令第1号）第18条に規定する測定方法により測定するものとし、別表1に掲げる測定場所（以下「基準測定点」という。）で行う。

（監視）

第3 緊急時に係る大気汚染状況の監視は、基準測定点における測定結果について毎時行う。

（気象情報等の収集）

第4 緊急時に係る必要な気象情報等は、基準測定点、気象庁及び関係県から収集する。

（緊急時の区分）

第5 緊急時は、光化学スモッグ予報、光化学スモッグ注意報、光化学スモッグ警報及び光化学スモッグ重大緊急報に区分し、その状況に応じ、発令及び解除を行う。

（緊急時の発令及び解除の基準）

第6 緊急時の発令及び解除は、別表2に定める基準により行う。

ただし、日の入後の緊急時の発令措置は行わない。また、日の入時刻を過ぎれば緊急時の措置を解除することができる。

（緊急時の地域及び基準測定点）

第7 緊急時の発令及び解除は、別表3に掲げる発令地域ごとに、基準測定点の測定結果に基づき行う。

（緊急時の発令及び解除の決定）

第8 発令及び解除の決定は、光化学スモッグ予報及び光化学スモッグ注意報については、環境改善部大気保全課長又は大気保全課長があらかじめ指定した環境改善部課長級職員が行い、光化学スモッグ警報及び光化学スモッグ重大緊急報については、環境改善部長が行う。

（協力工場等）

第9 緊急時において、燃料使用量の削減（これに準ずる措置を含む。以下同じ。）を行う工場・事業場（以下「燃料削減協力工場等」という。）は、原則として施設定格能力合計1時間当た

り1kl以上（重油換算）の工場又は事業場とし、揮発性有機化合物の排出を抑制する工場・事業場（以下「VOC抑制協力工場等」という。）は大気汚染防止法第17条の4揮発性有機化合物排出施設の設置の届出をしている工場又は事業場とする。

（緊急時の措置）

第10 緊急時においては、図1に掲げる手法により、図1に掲げる機関を通じて情報の周知を行うとともに、次の各号に掲げる措置を行う。

(1) 都民に対する注意事項

光化学スモッグ注意報以上の緊急時においては、次の事項について都民に注意するよう周知する。

- ① 屋外になるべく出ないようにする。
- ② 屋外運動はさしひかえるようにする。
- ③ 光化学スモッグの被害を受けた人は、最寄りの保健所に連絡する。

(2) 光化学スモッグ予報時における協力等

光化学スモッグ予報を発令したときは、別表4の協力地域内の燃料削減協力工場等に対し、燃料使用量の削減（これに準ずる措置を含む。以下同じ。）により、ばい煙の排出量を減少するよう自主的協力を求め、自動車等を使用する者に対し、不要不急の目的により自動車等を使用しないよう協力を求める。

(3) 光化学スモッグ注意報時における勧告等

光化学スモッグ注意報を発令したときは、協力地域内の燃料削減協力工場等に対して、ばい煙の排出量の減少を図るため、燃料使用量を通常使用量の20パーセント程度削減するよう勧告するとともに、VOC抑制協力工場等に対して、揮発性有機化合物の排出を抑制するよう自主的協力を求め、自動車等を使用する者に対し、当該地域を通過しないよう協力を求める。

(4) 光化学スモッグ警報時における勧告等

光化学スモッグ警報を発令したときは、協力地域内の燃料削減協力工場等に対して、ばい煙の排出量の減少を図るため、燃料使用量を通常の使用量の40パーセント程度削減するよう勧告するとともに、VOC抑制協力工場等に対して、揮発性有機化合物の排出量を削減するよう施設等の使用の制限を勧告し、自動車等を使用する者に対し、当該地域を通過しないよう協力を求める。

(5) 光化学スモッグ重大緊急報時における命令等

光化学スモッグ重大緊急報を発令したときは、協力地域内の燃料削減協力工場等に対し、ばい煙の排出量の減少を図るため、燃料使用量を通常使用量の40パーセント以上削減するよう命令するとともに、VOC抑制協力工場等に対して、揮発性有機化合物の排出量を削減するよう施設等の使用の制限を命令する。なお、自動車等を使用する者に対しては、東京都公安委員会に道路交通法の規定による措置をとるべきことを要請する。

(削減計画及び削減報告)

第11 第10の規定による措置を行うに当たっては、燃料削減協力工場等に対して燃料使用量の削減計画を、VOC抑制協力工場等に対しては揮発性有機化合物の排出を抑制する措置方法の提出を求める。また、緊急時の発令日毎に、協力地域内の燃料削減協力工場等が実施した燃料使用量の削減等について、VOC抑制協力工場等が実施した揮発性有機化合物の排出の抑制措置等についてファクシミリ等により措置状況の報告を求める。

(光化学スモッグ学校情報)

第12 児童、生徒の被害を未然に防止するため、関係区市町村等に対して次に掲げる基準により、光化学スモッグ学校情報を提供する。

(1) 提供基準

基準測定点において、オキシダントの大気中における含有率が100万分の0.1以上である状態になり、気象条件からみてその状態が継続又は悪化すると認められるとき。

(2) 解除基準

上記の情報提供後基準測定点において、オキシダントの大気中における含有率が100万分の0.1未満になることが気象条件から見て明らかであるとき。

(情報の周知及び提供方法)

第13 第10及び第12に定めるもののほか、インターネット（携帯電話）、電子メール、テレホンサービス及びファクシミリ等の電気通信設備により情報の周知及び提供を行う。

(被害発生時の調査)

第14 被害の発生時、必要な場合においては、発生地域周辺の状況調査を行う。

(区市等への協力要請)

第15 第10に規定する緊急時の措置等を行うに当たっては、関係区市町村等に対し、必要な協力を求める。

(国及び関係県との相互協力)

第16 この要綱の実施に当たっては、国及び関係県と連絡を緊密にして、適正な運用を図る。

附 則

この要綱は、1972年4月15日から実施する。

附 則

この要綱は、1972年8月28日から実施する。

附 則

この要綱は、1973年4月2日から実施する。ただし、基準測定点のうち、渋谷、中野、府中、調布及び小平については、1973年6月1日から実施する。

附 則

この要綱は、1974年9月9日から実施する。

附 則

この要綱は、1974年11月5日から実施する。

附 則

この要綱は、1974年12月5日から実施する。

附 則

この要綱は、1975年9月1日から実施する。

附 則

この要綱は、1976年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、1976年6月14日から実施する。

附 則

この要綱は、1978年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、1981年3月1日から実施する。

附 則

この要綱は、1984年11月15日から実施する。

附 則

この要綱は、1992年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、1993年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、1995年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、1996年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、1997年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、1998年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、1999年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、2000年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、2001年4月1日から実施する。

ただし、都からの情報を受けて各区市町村が実情に応じて行う大気汚染緊急時の周知（光化学スモッグ学校情報を含む。）については、2002年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、2003年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、2004年9月1日から実施する。

附 則

この要綱は、2007年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、2008年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、2009年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、2010年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、2010年12月1日から実施する。

附 則

この要綱は、2011年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、2013年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、2014年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、2016年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、2020年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、2021年4月1日から実施する。

別表1 基準測定点

名 称	場 所	所 在 地
千代田区神田司町	千代田区神田公園出張所	千代田区神田司町二丁目2番地
中央区晴海	都有地	中央区晴海三丁目3番12
港区高輪	都有地	港区高輪一丁目6番
港区台場	港区立お台場レインボー公園内	港区台場一丁目3番1号
国設東京新宿	新宿御苑	新宿区内藤町11
文京区本駒込	文京区勤労福祉会館	文京区本駒込四丁目35番15号
江東区大島	東京都江東合同庁舎	江東区大島三丁目1番3号
品川区豊町	品川区立戸越小学校	品川区豊町二丁目1番20号
品川区八潮	品川区立八潮学園	品川区八潮五丁目11番2号
目黒区碑文谷	目黒区立第八中学校	目黒区碑文谷四丁目19番25号
大田区東糀谷	大田区糀谷・羽田地域庁舎	大田区東糀谷一丁目21番15号
世田谷区世田谷	世田谷区役所	世田谷区世田谷四丁目21番27号
渋谷区宇田川町	渋谷区立神南小学校	渋谷区宇田川町5番1号
中野区若宮	都立鷺宮高等学校	中野区若宮三丁目46番8号
杉並区久我山	杉並区土木部資材置場	杉並区久我山五丁目36番
荒川区南千住	荒川区立第六瑞光小学校	荒川区南千住一丁目4番11号
板橋区氷川町	板橋区立板橋第一小学校	板橋区氷川町13番1号
練馬区石神井町	都立石神井公園内	練馬区石神井町五丁目21地先
練馬区北町	練馬区立北町小学校	練馬区北町一丁目14番11号
足立区西新井	足立区立西新井第一小学校	足立区西新井六丁目21番3号
葛飾区鎌倉	都有地	葛飾区鎌倉二丁目785番1
江戸川区鹿骨	東京都農林総合研究センター江戸川分場	江戸川区鹿骨一丁目15番1号
江戸川区春江町	江戸川区立二之江中学校	江戸川区春江町五丁目3番3号
江戸川区南葛西	都立葛西南高等学校	江戸川区南葛西一丁目11番1号
八王子市片倉町	八王子市立由井中学校	八王子市片倉町553番地
八王子市館町	館ヶ丘団地中継ポンプ場	八王子市館町1097番地66
立川市泉町	立川市役所	立川市泉町1156番地の9
武蔵野市関前	武蔵野市立第五小学校	武蔵野市関前三丁目2番20号
青梅市東青梅	青梅市役所	青梅市東青梅一丁目11番1
府中市四谷	府中市有地	府中市四谷四丁目16番4号
調布市深大寺南町	都立農業高等学校神代農場	調布市深大寺南町四丁目16番23号
町田市金森	町田金森一丁目アパート	町田市金森一丁目127番1
町田市能ヶ谷	町田市立鶴川第二小学校	町田市能ヶ谷七丁目24番1
小金井市本町	小金井市役所	小金井市本町六丁目6番3号
小平市小川町	小平市立中央公民館	小平市小川町二丁目1325
福生市本町	福生市役所	福生市本町5番地
狛江市中和泉	狛江市有地	狛江市中和泉三丁目787番4
東大和市奈良橋	東大和市立第一小学校	東大和市奈良橋四丁目573番地
清瀬市上清戸	清瀬市郷土博物館	清瀬市上清戸二丁目6番41
多摩市愛宕	多摩市有地	多摩市愛宕一丁目65番地1
西東京市南町	西東京市役所田無庁舎	西東京市南町五丁目6番13号

別表2 緊急時の発令及び解除の基準

区分	発令の基準	解除の基準
光化学スモッグ予報	<p>次のいずれかに該当する状態が発生したとき。</p> <p>1 気象条件から見て、下三欄に規定する状態が発生することが予想される時。</p> <p>2 オキシダントの大気含有率（容量比の1時間値とする。以下同じ。）が、下三欄に掲げる状態に近く、かつ、当該状態がさらに悪化することが予想される時。</p>	<p>次のいずれかに該当する時。</p> <p>1 左に掲げる状態がないと認められる時。</p> <p>2 左の下三欄に規定する緊急時の発令を行った時。</p>
光化学スモッグ注意報	<p>基準測定点において、オキシダントの大気中における含有率が、100万分の0.12以上である状態になり、気象条件からみて、その状態が継続すると認められる時。</p>	<p>発令地域（第7の緊急時の発令を行っている地域の範囲をいう。以下同じ。）内のすべての基準測定点において、オキシダントの大気中における含有率が100万分の0.12未満となり、気象条件からみて、その状態が悪化するおそれなくなったと認められる時。</p>
光化学スモッグ警報	<p>基準測定点において、オキシダントの大気中における含有率が、100万分の0.24以上である状態になり、気象条件からみて、その状態が継続すると認められる時。</p>	<p>発令地域内のすべての基準測定点において、オキシダントの大気中における含有率が100万分の0.24未満であって、気象条件からみて、その状態が悪化するおそれなくなったと認められる時。</p>
光化学重スモッグ緊急報	<p>基準測定点において、オキシダントの大気中における含有率が、100万分の0.4以上である状態になり、気象条件からみて、その状態が継続すると認められる時。</p>	<p>発令地域内のすべての基準測定点において、オキシダントの大気中における含有率が100万分の0.4未満であって、気象条件からみて、その状態が悪化するおそれなくなったと認められる時。</p>

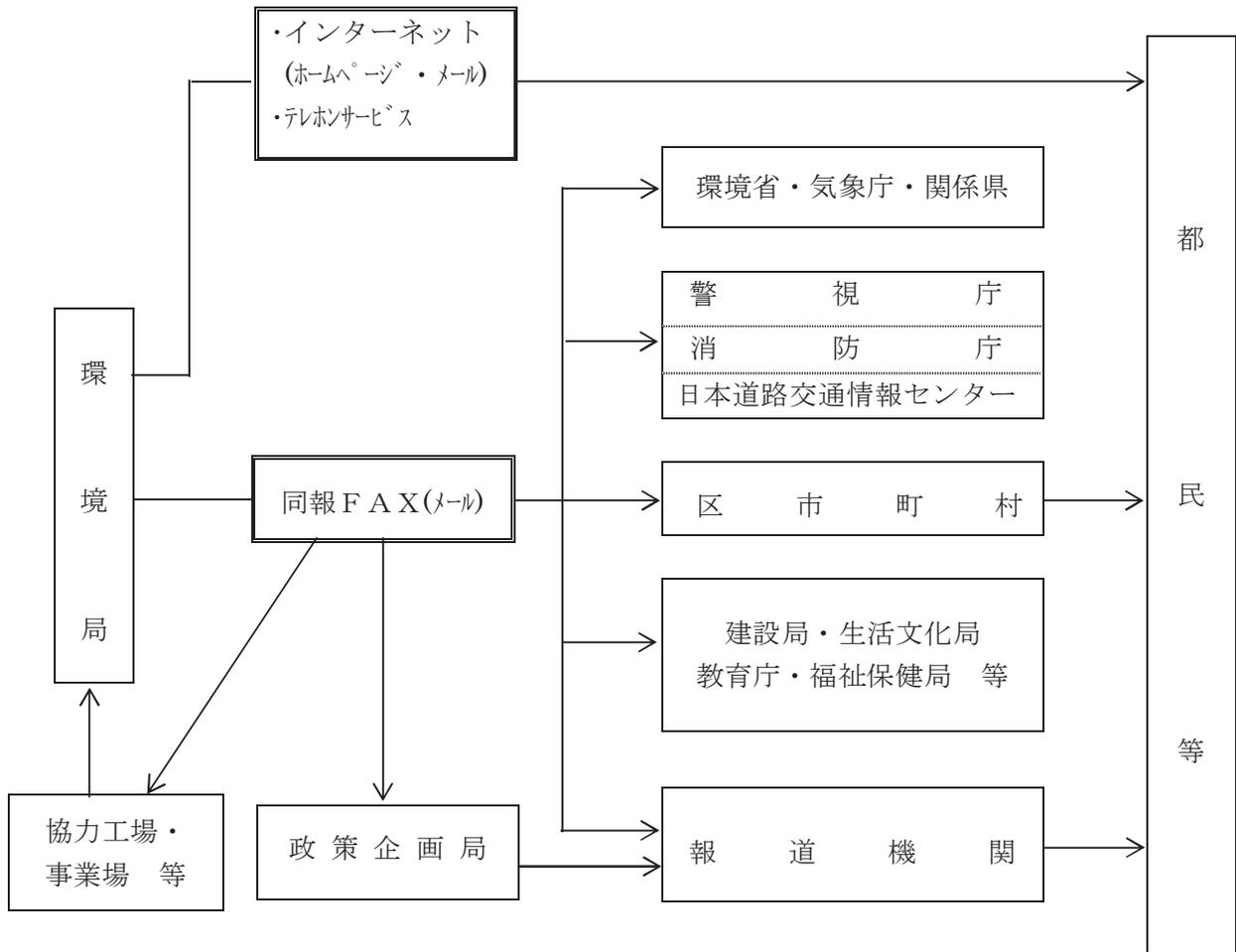
別表3 緊急時の地域及び基準測定点

発令地域	基準測定点	発令地域の範囲
区 東 部	千代田区神田司町 江東区大島 中央区晴海 江戸川区鹿骨 港区高輪 江戸川区春江町 港区台場 江戸川区南葛西	千代田区、中央区、港区、江東区、江戸川区
区 北 部	荒川区南千住 葛飾区鎌倉 足立区西新井	台東区、墨田区、荒川区、足立区、葛飾区
区 西 部	国設東京新宿 板橋区氷川町 文京区本駒込 練馬区石神井町 中野区若宮 練馬区北町 杉並区久我山	新宿区、文京区、中野区、杉並区、豊島区、 北区、板橋区、練馬区
区 南 部	品川区豊町 大田区東糎谷 品川区八潮 世田谷区世田谷 目黒区碑文谷 渋谷区宇田川町	品川区、目黒区、大田区、世田谷区、渋谷区
多摩北部	武蔵野市関前 東大和市奈良橋 小平市小川町 清瀬市上清戸 西東京市南町	武蔵野市、小平市、東村山市、東大和市、 清瀬市、東久留米市、武蔵村山市、西東京市
多摩中部	立川市泉町 小金井市本町 府中市四谷 狛江市中和泉 調布市深大寺南町	立川市、三鷹市、府中市、昭島市、調布市、 小金井市、国分寺市、国立市、狛江市
多摩西部	青梅市東青梅 福生市本町	青梅市、福生市、羽村市、あきる野市、 瑞穂町、日の出町、奥多摩町、檜原村
多摩南部	八王子市片倉町 町田市能ヶ谷 八王子市館町 多摩市愛宕 町田市金森	八王子市、町田市、日野市、多摩市、稲城市

別表4 協力地域

協力地域	発令地域	協 力 地 域 の 範 囲
東 部	区 東 部	千代田区、中央区、港区、江東区、江戸川区
	区 北 部	台東区、墨田区、荒川区、足立区、葛飾区
中 部	区 西 部	新宿区、文京区、中野区、杉並区、豊島区、北区、板橋区、練馬区
	区 南 部	品川区、目黒区、大田区、世田谷区、渋谷区
西 部	多摩北部	武蔵野市、小平市、東村山市、東大和市、清瀬市、東久留米市、武蔵村山市、西東京市
	多摩中部	立川市、三鷹市、府中市、昭島市、調布市、小金井市、国分寺市、国立市、狛江市
	多摩西部	青梅市、福生市、羽村市、あきる野市、瑞穂町日の出町、奥多摩町、檜原村
多摩南部	多摩南部	八王子市、町田市、日野市、多摩市、稲城市

図1 光化学スモッグ緊急時連絡体制



(2) 光化学スモッグ緊急時対策実施要綱改正経緯

実施月日	措置要綱	段 階	オキシダント濃度	基準測定点	発令地域	備 考
1970. 7. 27	東京都光化学スモッグ対策暫定実施要綱	緊急時第一段階 (光化学スモッグ注意報) 緊急時第二段階 (光化学スモッグ警報)	0. 15ppm以上 0. 30ppm以上	4 か所	3 地域	4 基準測定点 都庁前、城東、衛研、世田谷
1970. 8. 10		光化学スモッグ予報 (前日のみ)			全域	
1972. 4. 15	東京都大気汚染緊急時対策実施要綱(オキシダント)	光化学スモッグ予報 (前日、当日) 光化学スモッグ注意報 光化学スモッグ警報 光化学スモッグ重大緊急報	0. 15ppm以上 0. 30ppm以上 0. 50ppm以上	1 4 か所	全域 4 地域	1 0 基準測定点追加 荒川、江戸川、糀谷、板橋、杉並、立川、田無、青梅、八王子、町田
1972. 8. 28	同上要綱			1 5 か所		1 基準測定点追加 石神井
1973. 4. 2	同上要綱			2 0 か所		5 基準測定点追加 6/1より 渋谷、中野、府中、小平、調布
1973. 5. 15	学校情報 (予報の発令がないときのみ提供)		0. 12ppm以上			
1974. 9. 9	同上要綱			2 8 か所		8 基準測定点追加 晴海、港、葛飾、島根、目黒、練馬北、久我山、福生
	学校情報 (予報の有無にかかわらず提供)					
1974. 11. 5	同上要綱					基準測定点移設 城東
1974. 12. 5	同上要綱					基準測定点名称変更 島根→足立
1975. 9. 1	同上要綱			3 6 か所		8 基準測定点追加 文京、品川、狛江、武蔵野、小金井、清瀬、東大和、多摩
1976. 3. 31	学校情報 (廃止、要綱内に組み入れ)				4 地域	条文の整理
1976. 4. 1	同上要綱	同上 学校情報	0. 12ppm以上			被害発生時の初動調査及び学校情報追加
1976. 6. 14	同上要綱					基準測定点移設 城東
1978. 4. 1	同上要綱	光化学スモッグ注意報 光化学スモッグ警報 光化学スモッグ重大緊急報 学校情報	0. 12ppm以上 0. 24ppm以上 0. 40ppm以上 0. 10ppm以上			発令基準等の変更 オキシダントの測定方法の変更
1981. 3. 1	同上要綱	同上 光化学スモッグ学校情報 (名称の変更)				基準測定点移設 調布 基準測定点名称変更 衛研→国設東京
1984. 11. 15	同上要綱	光化学スモッグ予報			4 地域	条文等の整理
1992. 4. 1	同上要綱					基準測定点名称変更 協力工場等の選定基準明文化
1993. 4. 1	同上要綱			4 1 か所		5 基準測定点の追加 江戸川区春江町、江戸川区南葛西、品川区八潮、八王子市片倉、町田市能ヶ谷町
1995. 4. 1	同上要綱			4 2 か所		基準測定点追加 江東区有明 名称変更 大田区東糀谷
1996. 4. 1	同上要綱					基準測定点変更 荒川区南千住
1997. 4. 1	同上要綱					基準測定点廃止八王子市明神町 基準測定点追加八王子市館町
1998. 4. 1	同上要綱			4 1 か所	8 地域に変更	基準測定点廃止 杉並 連絡方法をFAXに変更
1999. 4. 1	同上要綱					3 基準測定点変更千代田区神田司町、港区台場、足立区西新井
2000. 4. 1	同上要綱					基準測定点変更 清瀬市上清戸
2001. 4. 1	同上要綱					名称変更 西東京市田無町 条例の変更 環境確保条例 周知方法、措置状況報告の変更
2003. 4. 1	同上要綱					名称変更 環境改善部 健康局
2004. 9. 1	同上要綱					発令解除決定者の区分の変更 名称変更 福祉保健局 知事本局 国設東京新宿 八王子市片倉町
2007. 4. 1	同上要綱					VOC協力工場追加
2008. 4. 1	同上要綱					板橋区氷川町移設
2009. 4. 1	同上要綱					練馬区石神井町、文京区本駒込移設
2010. 4. 1	同上要綱					中野区若宮移設
2010. 12. 1	同上要綱					立川市泉町、板橋区本町移設
2011. 4. 1	同上要綱					名称変更 町田市能ヶ谷 港区高輪移設
2013. 2. 21	同上要綱					町田市金森移設
2014. 4. 1	同上要綱					中野区若宮移設
2016. 4. 1	同上要綱					渋谷区宇田川町、板橋区氷川町移設
2020. 4. 1	同上要綱					西東京市南町移設
2021. 4. 1	同上要綱					府中市四谷移設

2023年1月 発行

令和4年度
登録第60号

環境資料第34047号

2022(令和4)年の光化学スモッグの発生状況

編集・発行 東京都環境局環境改善部大気保全課

所在地 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号

電話 03(5388)3483

印刷 株式会社 三響社

所在地 東京都千代田区小川町三丁目2番



この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。



古紙パルプ配合率70%白色度70%
再生紙を使用しています